

索 引 篇

凡

例

1. この索引は、『多武峯少将物語』に用いられているすべての単語を収載したものである。語の認定は、おおむね学校文法によった。
2. この索引の本文は、現存する『多武峯少将物語』の最善本である酒井家旧蔵本を中心として復原された、玉井幸助博士の『多武峯少将物語——本文批判と解釈——』に拠った。詳細は、本文篇凡例を参照されたい。
3. 本文の意味の不通なる所、もしくは、きわめて不自然と思われる箇所は、これを訂した本文篇に従ったが、その場合（ ）を付して他と区別した。

例 こひしき (200㊟)

ただし、正確を期するため、もとの形をも次のごとく示した。

例 こなしき(「こひしき」ノ誤カ) 200㊟

4. 漢字のよみ方は次の基準によった。
 - (1) 本文の他の所に、仮名書きがある場合は、原則としてそれに従った。
 - (2) 暦日などのように、音読と大和読みとがある場合は、両方の見出し語を掲げた上、後者の項でその所在を示した。
 - (3) 「御」はすべて「おほん」とした。
5. 語彙索引について

- (1) 検索の便を考え、自立語と付属語とに大別した。また、それぞれの単語が、地の文、会話文(含、手紙)、和歌の何れの中に使用されているかを、次の略号を用いて示した。

地の文=㊟ 会話文=㊤ 和歌=㊦

- (2) 見出し語は、単語・複合語・接辞、ないし一つづきにした方がよいと思われる語句を掲げた。接辞を含む語、複合語、一つづきの語は、そのままの形の他に、それらを構成している単位に分解した形でもあげた。従って

「おほんふみ」は「おほん」でも「ふみ」でも引ける。

いひつくすは「いひ」でも「つくす」でも引ける。

あふみのきたのかたは、この形でも「あふみ」でも「の」でも「きたのかた」でも引ける。

ただし、接辞は主要なもののみを掲げた。

- (3) 語の配列の見出しは、五十音順によったが、同音の語にあっては、原則として、次の順をとる。

名詞・代名詞・感動詞・副詞・連体詞・接続詞・動詞・形容詞・形容動詞・助動詞・助詞・接頭語・接尾語

- (4) 語の所在は、本文篇の行数で示した。従って、

例 あま〔尼〕 27㊟

とあれば、「あま」という単語は本文の27行目にあるということである。

- (5) 活用語は、原則として終止形の項にまとめ、各活用形に従って分類したものを列挙した。なお、次の略号を用いた。

未然形＝未 連用形＝用 終止形＝止 連体形＝体

已然形＝已 命令形＝命

ただし、形容詞・形容動詞の語幹は、その活用形の中に入れず、独立させて一項目を立てた。

- (6) 見出し語の括弧について。〔 〕内には意味識別上の便宜から、できるだけ漢字を当て、〈 〉内には文法的機能を示した。後者にあっては、次の略号を用いた。

名詞＝名 代名詞＝代 感動詞＝感 副詞＝副 連体詞＝

連体 接続詞＝接続 動詞＝動 形容詞＝形 形容動詞＝

形動 助動詞＝助動 助詞＝助 接頭語＝接頭 接尾語＝

接尾 語幹＝幹 枕詞＝枕..

- (7) 懸詞は、その掛けられた語のそれぞれに掲出して、当該行数の右肩に * 印を付してこれを明示した。

6. 歌句索引について

『多武峯少将物語』所載歌の句別総索引である。見出し句の次に（ ）で囲んだ数字はそれが何句目のものであるかを示す。

多武峯少将物語 本文及び総索引(索引篇)
目 次

第一部 自立語ノ部

(名詞・代名詞・感動詞・副詞・連体詞・)
(接続詞・動詞・形容詞・形容動詞)

あ……………9	ち……………30	む……………39
い……………11	つ……………30	め……………39
う……………12	て……………31	も……………40
え……………13	と……………31	
お……………13		や……………41
	な……………32	ゆ……………41
か……………17	に……………34	よ……………42
き……………19	ぬ……………34	
く……………21	ね……………34	ら……………42
け……………21	の……………34	れ……………42
こ……………21		ろ……………42
	は……………35	
さ……………23	ひ……………36	わ……………42
し……………24	ふ……………36	ゐ……………43
す……………25	へ……………37	ゑ……………43
せ……………26	ほ……………37	を……………43
そ……………27		
	ま……………37	
た……………27	み……………38	

第二部 付属語ノ部

(助動詞・助詞)

お→を	たり<助動>……………52	ばかり<助>……………75
か<助>……………45	つ<助動>……………53	へ<助>……………75
が<助>……………45	つ<助>……………53	べし<助動>……………75
かし<助>……………46	つつ<助>……………53	
かな<助>……………46	て<助>……………53	まし<助動>……………75
かは<係助>……………46	で<助>……………55	まじ<助動>……………76
から<助>……………46	と<助>……………55	まで<助>……………76
き<助動>……………46	ど<助>……………58	まほし<助動>……………76
けむ<助動>……………47	とて<助>……………58	む<助動>……………76
けり<助動>……………47	とも<助>……………59	めり<助動>……………77
こそ<助>……………48	ども<助>……………59	も<助>……………77
ごとし<助動>……………49	な<助>……………59	や<助>……………80
	ながら<助>……………59	やは<係助>……………80
さす<助動>……………49	など<助>……………59	よ<助>……………80
さへ<助>……………49	なむ<係助>……………59	より<助>……………80
し<助>……………49	なむ<終助>……………60	
じ<助動>……………49	なり<助動>……………61	らむ<助動>……………81
しが<助>……………50	なん→なむ	らる<助動>……………81
して<助>……………50	に……………61	らん→らむ
しも<助>……………50	にて……………65	り<助動>……………81
す<助動>……………50	ぬ<助動>……………66	る<助動>……………82
ず<助動>……………50	の<助>……………66	
そ<助>……………51	のみ<助>……………71	を<助>……………82
ぞ<助>……………51		
	は<助>……………71	ん→む
だに<助>……………52	ば<助>……………73	

歌 句 索 引

あ……………85	そ……………87	ま……………89
い……………85		み……………89
う……………85	た……………88	む……………89
え……………86	つ……………88	め……………89
お……………86	と……………88	も……………89
か……………86	な……………88	や……………90
き……………86	に……………88	ゆ……………90
く……………87	ぬ……………88	よ……………90
け……………87	ね……………89	
こ……………87	は……………89	わ……………90
さ……………87	ひ……………89	を……………90
し……………87	ふ……………89	
す……………87	ほ……………89	

第一部 自立語ノ部

(名詞・代名詞・感動詞・副詞・連体詞・
接続詞・動詞・形容詞・形容動詞)

あ

- あ〔彼〕 178㊤
- あい〔愛〕 参照—あいみや
- あい 参照—あいなく
- あいな・し〔あい無し〕
- あいなく〔用〕 181㊤
- あいみや〔愛宮〕 14㊤・26㊤・27㊤・29㊤・33
㊤・55㊤・61㊤・72㊤・79㊤・88㊤・135㊤・
137㊤・185㊤・312㊤・318㊤
- あかしくら・す〔明かし暮らす〕
- あかしくらす〔体〕 144㊤
- あか・す〔明かす〕
- あかし〔用〕 参照—あかしくらす
- あかつき〔暁〕 303㊤
- あけ〔緋〕 参照—あけのころも
- あけ〔明け〕 94*㊤ 参照—あけくれ
- あけくれ〔明け暮れ〕 80㊤
- あけのころも〔緋の衣〕 94㊤*
- あさまし 参照—あさましがり
- あさま・し〔浅まし〕
- あさましからく〔未〕 222㊤
- あさましく〔用〕 17㊤・22㊤・92㊤・192㊤
- あさましく〔止〕 66㊤
- あさましき〔体〕 20㊤・23㊤・32㊤
- あさましが・る〔浅ましがる〕
- あさましがり〔用〕 22㊤
- あざり〔阿闍梨〕 19㊤・20㊤
- あし〔葦〕 参照—あしがき
- あしがき〔葦垣〕 参照—あしがきの
- あしがきの〔葦垣の〕〈枕〉 202㊤
- あした〔朝〕 参照—あしたゆふべ
- あしたゆふべ〔朝夕〕 133㊤
- あしひき 参照—あしひきの
- あしひきの〈枕〉 182㊤・242㊤・285㊤
- あじゃり→あざり
- あぜち〔按察〕 参照—あぜちどの・あぜち
のだいなごんどの
- あぜちどの〔按察殿〕 281㊤
- あぜちのだいなごんどの〔按察の大納言殿〕
参照—あぜちのだいなごんどののきたの
かた
- あぜちのだいなごんどののきたのかた〔按
察の大納言殿の北の方〕 72㊤
- あたら・し
- あたらしく〔用〕 130㊤
- あた・る〔当たる〕〈動・四〉
- あたる〔止〕 199㊤
- あ・つ〔当つ〕〈動・下二〉
- あて〔未〕 189㊤・198㊤
- あと〔跡〕 211㊤
- あな〔感〕 32㊤・63㊤・116㊤・198㊤
- あに〔兄〕 参照—あにおとと・あにぎみ
- あにおとと〔兄弟〕 135㊤
- あにぎみ〔兄君〕 261㊤
- あね〔姉〕 53㊤
- あねきたのかた〔姉北の方〕 53㊤
- あの〔彼の〕 178㊤

あはせ〔裕〕 127㊦・292㊦・297㊦
あはれ 11㊦・73㊦・75㊦・102㊦・111㊦・146
㊦・155㊦・211㊦・314㊦・317㊦ 参照一
あはれあはれ・あはれがり・あはれがる
・あはれなり・ものあはれ
あはれあはれ 57㊦・114㊦・202㊦・315㊦
あはれがる
あはれがり〈用〉 61㊦・98㊦・104㊦・104
㊦・185㊦
あはれがる〈止〉 50㊦
あはれなり
あはれなり〈用〉 47㊦
あはれに〈用〉 45㊦・49㊦・147㊦・160㊦・
177㊦・232㊦・318㊦
あはれなる〈体〉 4㊦・36㊦・41㊦・44㊦・
68㊦・199㊦・234㊦・248㊦・259㊦・278㊦
・284㊦
あはれなれ〈已〉 123㊦
あひ〔相〕〈接頭〉 158㊦ 参照一あひこたへ
あひこたふ〔相答ふ〕
あひこたへ〈未〉 155㊦
あふ〔合ふ〕
あはく未〉 128㊦
あふ〔会ふ〕
あふく体〉 47㊦・250㊦・252㊦・286㊦・317
㊦
あふ〔敢ふ〕
あへく未〉 190㊦ 参照一きこえあへ
あふすち 115㊦
あふみ〔近江〕 参照一あふみのきたのかた
あふみのきたのかた〔近江の北の方〕 281㊦
あま〔尼〕 27㊦・29㊦・30㊦・34㊦・76㊦・78*
㊦・82㊦・106㊦・107㊦・109*㊦・161㊦・
164㊦・166*㊦・170*㊦
あま〔海人〕 78*㊦・84㊦・109*㊦・166*㊦・
170*㊦

あま〔天〕 参照一あまがけり
あまがけ・る〔天翔る〕
あまがけり〈用〉 234㊦
あまた〔数多〕 192㊦
あめ〔雨〕 206㊦・209㊦・213*㊦・265㊦・267
㊦
あめ〔天〕 213*㊦
あや〔綾〕 296㊦
あや・し〔怪し〕
あやしう〈用〉 72㊦・169㊦
あやしけれ〈已〉 174㊦
あやま・つ〔誤つ〕
あやまち〈用〉 参照一さしあやまち
あ・り〔有り・在り〕
あらく未〉 3㊦・35㊦・45㊦・45㊦・67㊦・82
㊦・107㊦・109㊦・124㊦・129㊦・152㊦・
155㊦・179㊦・191㊦・240㊦・240㊦・269
㊦・286㊦・301㊦
あり〈用〉 1㊦・5㊦・42㊦・49㊦・103㊦・
105㊦・114㊦・119㊦・134㊦・150㊦・181
㊦・205㊦・248㊦
あり〈止〉 115㊦・115㊦・233㊦・286㊦・
293㊦
ある〈体〉 101㊦・129㊦・201㊦・233㊦・
284㊦
あく体〉 218㊦
あれく已〉 44㊦・76㊦・233㊦
ありく〔歩く〕
ありかく未〉 261㊦・261㊦
ありき〈用〉 262㊦
ありく〈体〉 217㊦
あるく連体〉 273㊦
あを〔青〕 参照一あをいろ・あをにび
あをいろ〔青色〕 296㊦
あをにび〔青鈍〕 292㊦・296㊦・307㊦

い

い〔寝〕 118*㊦
 いかが〔如何〕 19㊦・72㊦・101㊦・141㊦・
 186㊦・187㊦・262㊦
 いかで〔如何で〕 190㊦
 いかに〔如何に〕 57㊦・66㊦・73㊦・75㊦・
 153㊦・160㊦・175㊦・175㊦・181㊦・281
 ㊦・314㊦
 いかを 参照—いかをせうしやう
 いかをせうしやう〔いかを少将〕 260㊦
 い・く〔生く〕〈動・四〉
 いきく用〉 150㊦
 いけく命〉 56㊦
 いさ 参照—いさや
 いささか〔聊か〕 163㊦
 いささか・なり〔聊かなり〕
 いささかなる 〈体〉 24㊦
 いさや 162㊦
 いしを〔石雄〕 参照—いしをぎみ
 いしをぎみ〔石雄君〕 206㊦
 いそ・ぐ〔急ぐ〕
 いそがく未〉 6㊦
 いそぎく用〉 15㊦・174㊦・176㊦
 いだ・く〔抱く〕
 いだきく用〉 249㊦
 いつ〔何時〕 145㊦
 いづ〔出づ〕
 いでく未〉 135㊦・(147㊦)・182㊦ 参照—
 おもひいで
 いでく用〉 7㊦・9㊦・14㊦・15㊦・16㊦・74
 ㊦・87㊦・90㊦・179㊦・284㊦・285㊦ 参
 照—おひいで・おもひいで・ながれいで
 ・なりいで・もえいで
 いづるく体〉 97㊦
 いづく〔何処〕 32㊦・213㊦・219㊦

いづく〔何処〕 220㊦
 いづれ〔何れ〕 126㊦
 いでく感〉 314㊦ 参照—いでや・いでやい
 でや
 いでや 参照—いでやいでや
 いでやいでや 69㊦
 いとく副〉 17㊦・20㊦・22㊦・69㊦・69㊦・79
 ㊦・102㊦・123㊦・147㊦・160㊦・168㊦・
 176㊦・183㊦・199㊦・232㊦・232㊦・233
 ㊦・234㊦・296㊦ 参照—いといと
 いといとく副〉 136㊦・148㊦ 参照—いとど
 いとどく副〉 131㊦・207㊦・300㊦ 参照—い
 とどし
 いとどし
 いとどしくく用〉 184㊦・237㊦
 いとふ〔厭ふ〕
 いとひく用〉 10㊦・289㊦
 いとも 69㊦・69㊦・296㊦
 いにしへ〔古へ〕 267㊦
 いのち〔命〕 187㊦・190㊦・280㊦ 参照—お
 ほんいのち
 いは〔岩〕 参照—いはなみ
 いはなみ〔岩波〕 118*㊦
 いひつく・す〔言ひ尽す〕
 いひつくすく止〉 318㊦
 いふ〔言ふ〕
 いはく未〉 155㊦
 いひく用〉 27㊦ 参照—いひつくす
 いふく止〉 274㊦・276㊦・293㊦ 参照—て
 ふ
 いふく体〉 35㊦・38㊦・162㊦・166㊦ 参照
 —いふかひなく・てふ
 いふかひなし〔言ふ甲斐無し〕
 いふかひなくく用〉 27㊦
 いへ〔家〕 参照—いへち
 いへち〔家路〕 87㊦

いま〔今〕 75会・129会・190歌・199歌・217会
・276歌・305歌

いみ・じ

いみじく〔用〕 286会・318地

いみじう〔用〕 22地・317地

いもうと〔妹〕 38会 参照—おほんいもう
と

いもひ〔斎・忌〕 164会

いり・く〔入り来〕

いりき〔用〕 265歌

いる〔入る〕〈動・四〉

いらく〔未〕 11歌・13歌・30会・216会・222歌

いりく〔用〕 76会・151会・194歌・219会・286
会・289歌 参照—いりき

いるく止 224歌

いる〔入る〕〈動・下二〉

いれく〔用〕 13歌・100地・112地・112地

いるる〔体〕 参照—とりいるる

いろ〔色〕 130会・291地・307地 参照—あを
いろ・やまぶきいろ

いを〔魚〕 110会

う

う〔卯〕 参照—うづき・うのはな

う〔憂〕 63*歌・65*歌・116*歌

う・う〔植う〕

うゑく〔用〕 189歌

うきみ〔憂き身〕 88会

うきめ〔浮き海布〕 84*歌・170*歌

うきめ〔憂き目〕 84*歌・170*歌

うきよ〔憂き世・浮き世〕 32*歌・34*会・40*
歌・81*会・92歌・162会・164会・204*歌

う・く〔浮く〕

うきく〔用〕 40*歌 参照—うきよ・うきめ

うぐひす〔鶯〕 51地・52*歌・112地・115地・
116*歌・120歌

うけたまは・る〔承る〕

うけたまはらく〔未〕 19地

うけたまはりく〔用〕 144会・168会

うけたまはるく〔体〕 50地・266地

うけたまはれく〔已〕 171会

う・し〔憂し〕

うからく〔未〕 34会・38会

うくく〔用〕 52*歌

うしく止 109*歌・194歌・232会 参照—
こころうし

うきく〔体〕 81*会 参照—うきみ・うきめ
・うきよ

うけれく〔已〕 参照—こころうけれ

うしほ〔海水〕 109*歌

うしろ〔後ろ〕 163会

う・す〔失す〕

うせく〔用〕 1地・217会

うた〔歌〕 184地・292地・297地

うたひののし・る〔歌ひ罵る〕

うたひののしれく〔已〕 263地

うた・ふ〔歌ふ〕

うたひく〔用〕 参照—うたひののしれ

うち〔内〕 5地・23地・116歌・120歌・174会・
213歌

うち〔接頭〕 参照—うちおき・うちはへ・う
ちふす・うちまどろめ

うちお・く〔うち起く〕

うちおきく〔用〕 42地

うちき〔桂〕 292地・296地・307地

うちは・ふ〔うち延ふ〕

うちはへく〔用〕 193歌

うちふ・す〔うち駄す〕

うちふすく〔体〕 305*歌

うちまどろ・む〔うち微睡む〕

うちまどろめく〔已〕 200歌

うづき〔卯月〕 62地 参照—うづきつごも

り

うづきつごもり〔卯月晦日〕 112㊤
 うつつ〔現〕 参照—うつつま
 うつつま〔現間〕 200㊤
 うと・し〔疎し〕
 うとからく〔未〕 141㊤
 うのはな〔卯の花〕 62㊤・63*㊤・65*㊤
 うへ〔上〕 40㊤・127㊤・149㊤
 うへのおほんぞ〔上の御衣〕 127㊤
 うら〔浦〕 78*㊤・114㊤・250*㊤・274㊤ 参
 照—たごのうら
 うら〔裏〕 109*㊤・250*㊤
 うらみ・く〔恨み来〕
 うらみこ〔未〕 78*㊤
 うら・む〔恨む〕
 うらみく〔用〕 107㊤ 参照—うらみこ
 うらやま・し〔羨まし〕
 うらやましく〔止〕 224㊤
 うれし〔嬉し〕 参照—うれしげ
 うれ・し〔嬉し〕
 うれしからく〔未〕 260㊤
 うれしく〔用〕 69㊤・183㊤
 うれしう〔用〕 79㊤・168㊤・176㊤
 うれしかり〔用〕 173㊤・183㊤
 られしき〔体〕 204㊤・295㊤
 うれしげ〔嬉しげ〕 (263㊤)
 うれしもげ (「うれしげ」ノ誤カ) 263㊤
 うゑもん〔右衛門〕 参照—ゑもん

え

え〔縁〕 (181㊤)
 え〔江〕 参照—すみのえ・ほりえ
 え〔得〕〈副〉 1㊤・5㊤・14㊤・52㊤・76㊤・
 107㊤・175㊤

お

おい〔老い〕 192*㊤
 おい〔生い〕→おひ
 おおぢぎみ→おほぢぎみ
 おきそ・ふ〔置き添ふ〕
 おきそふる〔体〕 149㊤
 おきな〔翁〕 参照—おきなども
 おきなども〔翁ども〕 286㊤
 おく〔奥〕 参照—おくやま
 お・く〔置く〕
 おきく〔用〕 112㊤・126㊤ 参照—おきそふ
 る
 おくく〔止〕 303*㊤
 おくく〔体〕 133*㊤
 お・く〔起く〕
 おきく〔用〕 174㊤ 参照—うちおき
 おくく〔止〕 303*㊤
 おくやま〔奥山〕 126㊤・133*㊤
 おく・る〔贈る〕
 おくる〔体〕 (111㊤)
 おく・る〔後る〕
 おくれく〔用〕 145㊤
 おくろ (「おくる」ノ誤カ) 111㊤
 おこた・る〔愈る〕
 おこたり〔用〕 144㊤
 おこなひ〔行なひ〕 135㊤
 おこな・ふ〔行なふ〕
 おこなひく〔用〕 36㊤・110㊤・272㊤
 おさなし→をさなし
 おしはか・る〔推し量る〕
 おしはからく〔未〕 70㊤
 お・す〔推す〕
 おしく〔用〕 参照—おしはから
 お・つ〔落つ〕
 おちく〔用〕 234㊤

おと〔音〕 195㊦
 おと〔弟〕 参照一おほんおとのきみ
 おとうと〔弟〕 86㊦・229㊦ 参照一おほん
 おとうと
 おと・す〔落す〕
 おとさく〔未〕 182㊦
 おとづ・る〔訪づる〕
 おとづれく〔用〕 81㊦
 おとと〔弟〕 参照一あにおとと
 おとど〔大殿・大臣〕 2㊦・3㊦ 参照一おと
 どのきみ・ちちおとど
 おとどのきみ〔大殿の君〕 216㊦・231㊦
 おとのきみ〔弟の君〕 参照一おほんおとの
 きみ
 おと・る〔劣る〕
 おとらく〔未〕 202㊦
 おどろ・く〔驚く〕
 おどろきく〔用〕 23㊦・24㊦・25㊦
 おな・じ〔同じ〕
 おなじく〔用〕 275㊦
 おなじく〔体〕 30㊦・34㊦・34㊦・107㊦・257
 ㊦・307㊦
 おのれ〔己〕 21㊦・187㊦・216㊦
 おはしかよ・ふ〔御座し通ふ〕
 おはしかよひく〔用〕 89㊦
 おはし・ふ〔御座し経〕
 おはしふるく〔体〕 61㊦
 おはしま・す〔御座します〕〈動〉
 おはしまさく〔未〕 2㊦
 おはしましく〔用〕 231㊦
 おはしますく〔止〕 5㊦ 参照一おほしおは
 します
 おはしますく〔体〕 306㊦
 おはしませく〔已〕 2㊦・282㊦
 おはしま・す〔御座します〕〈補助〉
 おはしましく〔用〕 260㊦

おはしますく〔止〕 80㊦
 おは・す〔御座す〕〈動・サ変〉
 おはせく〔未〕 248㊦・284㊦・301㊦
 おはしく〔用〕 1㊦・5㊦・16㊦・16㊦・25㊦・
 88㊦・88㊦・104㊦・186㊦・206㊦ 参照一
 おはしかよひ・おはしふる・おはしまさ
 ・おはしまし・おはします・おはしませ
 おはすく〔止〕 参照一のほりおはす
 おはするく〔体〕 241㊦
 おはすれく〔已〕 301㊦
 おは・す〔御座す〕〈補助・サ変〉
 おはせく〔未〕 3㊦
 おはすれく〔已〕 217㊦
 おひ〔生ひ〕 192*㊦
 おひい・づ〔生ひ出づ〕
 おひいでく〔用〕 115㊦
 おひまさ・る〔生ひ勝る〕
 おひまさりく〔用〕 143㊦
 お・ふ〔負ふ〕
 おふく〔止〕 44㊦
 お・ふ〔生ふ〕〈動・上二〉
 おひく〔用〕 189㊦・290㊦ 参照一おひいで
 ・おひまさり
 おふく〔止〕 203㊦
 おほ〔大〕〈接頭〕 参照一おほひめぎみ
 おほ 参照一おほめい・おほめか
 おほ・し〔多し〕
 おほかるく〔体〕 102㊦
 おほしおはしま・す〔思し御座します〕
 おほしおはしますく〔止〕 281㊦
 おほした・つ〔思し立つ〕
 おほしたたく〔未〕 1㊦
 おほしめ・す〔思し召す〕
 おほしめすく〔止〕 37㊦・282㊦
 おほしめせく〔命〕 153㊦
 おほしや・む〔思し止む〕

おぼしやむく体 185㊤
 おぼしや・る〔思し遣る〕
 おぼしやれく命 145㊤
 おほ・す〔生ほす〕
 おほさく未 190㊤
 おほしく用 189㊤・198㊤
 おほ・す〔思す〕
 おほさく未 219㊤
 おほしく用 4㊤・8㊤・77㊤・111㊤・164㊤
 ・186㊤ 参照—おぼしおほします・おぼ
 したた・おぼしめす・おぼしめせ・おぼ
 しやむ・おぼしやれ
 おほすく止 66㊤・114㊤・153㊤・160㊤・
 161㊤・161㊤・282㊤
 おほすく体 164㊤
 おほせく已 186㊤
 おほぢ〔祖父〕 参照—おほぢぎみ
 おほぢぎみ〔祖父君〕 241㊤・253㊤
 おほづか〔覚束〕 参照—おほづかな
 おほづかな〔覚束無〕 32㊤・198㊤ 参照—
 おほづかながり・おほづかなさ・おほづ
 かなし
 おほづかなが・る〔覚束無がる〕
 おほづかながりく用 135㊤
 おほづかなさ〔覚束無さ〕 124㊤
 おほづかな・し〔覚束無し〕
 おほづかなく用 177㊤
 おほづかなけれ已 148㊤
 おほひめぎみ〔大姫君〕 172㊤ 参照—も
 もぞのおほひめぎみ
 おほむ〔御〕 参照—おほむもと
 おほむもと〔御許〕 74㊤ 参照—おほんも
 と
 おほめ・く
 おほめか未 123㊤
 おほめい用 129㊤

おほ・ゆ〔覚ゆ〕
 おほえく未 80㊤
 おほえく用 6㊤・23㊤
 おほん〔御〕 参照—おほむ・おほんいのち・
 おほんいもうとのきみ・おほんおとう
 と・おほんおとのきみ・おほんかがみ・
 おほんかげ・おほんかた・おほんかたち
 ・おほんかたびら・おほんかはり・おほ
 んかへし・おほんかへり・おほんかへり
 ごと・おほんくし・おほんけしき・おほ
 んこ・おほんころ・おほんころがは
 り・おほんころざし・おほんことば・
 おほんさうじ・おほんさうぞく・おほん
 すがた・おほんすまひ・おほんせうそこ
 ・おほんせうとたち・おほんぞ・おほん
 そで・おほんぞども・おほんでし・おほ
 んとも・おほんなげき・おほんはかし・
 おほんはかま・おほんはら・おほんはら
 からのきみたち・おほんひたたれ・おほ
 んふみ・おほんみ・おほんめのと・おほ
 んもと・おほんもとどり・おほんゆどの
 ・おほんゆめ
 おほんいのち〔御命〕 284㊤
 おほんいもうと〔御妹〕 参照—おほんいも
 うとのきみ
 おほんいもうとのきみ〔御妹の君〕 23㊤
 おほんおとうと〔御弟〕 16㊤ 参照—おほ
 んおとのきみ
 おほんおとのきみ〔御弟の君〕 238㊤
 おほんかがみ〔御鏡〕 100㊤
 おほんかげ〔御影〕 36㊤
 おほんかた〔御方〕 172㊤
 おほんかたち〔御容貌〕 140㊤
 おほんかたびら〔御帷子〕 312㊤
 おほんかはり〔御代はり〕 255㊤
 おほんかへし〔御返し〕 48㊤・53㊤・58㊤・

- 79地・91地・167地・197地・221地・227地・
294地・304地
- おほんかへり〔御返り〕 69地・102地・127地
・176地・270地・288地・314地 参照—お
ほんかへりごと
- おほんかへりごと〔御返り事〕 236地
- おほんくし〔御髪〕 241地
- おほんけしき〔御気色〕 256地
- おほんこ〔御子〕 239地
- おほんこころ〔御心〕 1地・5地・6地 参照—
おほんこころがはり・おほんこころざ
し
- おほんこころがはり〔御心変り〕 17地
- おほんこころざし〔御志〕 129地
- おほんことば〔御言葉〕 183地
- おほんさうじ〔御精進〕 110地
- おほんさうぞく〔御装束〕 121地
- おほんすがた〔御姿〕 146地・147地・231地
- おほんすまひ〔御住まひ〕 141地・283地
- おほんせうそこ〔御消息〕 21地
- おほんせうと〔御兄人〕 参照—おほんせう
とたち
- おほんせうとたち〔御兄人たち〕 3地
- おほんぞ〔御衣〕 127地・292地・306地・314
地 参照—おほんぞども
- おほんそで〔御袖〕 93地
- おほんぞども〔御衣ども〕 123地
- おほんでし〔御弟子〕 218地
- おほんとも〔御供〕 37地
- おほんなげき〔御嘆き〕 104地
- おほんはかし〔御佩刀〕 95地
- おほんはかま〔御袴〕 127地
- おほんはら〔御腹〕 3地
- おほんはらから〔御同胞〕 参照—おほんは
らからのきみ
- おほんはらからのきみ〔御同胞の君〕 参照
- おほんはらからのきみたち
おほんはらからのきみたち〔御同胞の君た
ち〕 20地・61地・206地・291地
- おほんひたたれ〔御直垂〕 291地
- おほんふみ〔御文〕 102地・105地・160地・
281地
- おほんみ〔御身〕 95地
- おほんめのと〔御乳母〕 5地・25地
- おほんもと〔御許〕 14地・27地・29地・55地・
72地・88地・137地・281地 参照—おほむ
もと
- おほんもとり〔御髻〕 19地
- おほんゆどの〔御湯殿〕 312地
- おほんゆめ〔御夢〕 231地
- おも〔面〕 参照—おもかげ
- おも〔思〕「おもう」ノ意 217地
- おもかげ〔面影〕 140地・200地
- おもはず・なり〔思はずなり〕〈形動〉
おもはずにく用 217地
- おもひ〔思ひ〕 171地・196*地 参照—もの
おもひ
- おもひい・づ〔思ひ出づ〕
- おもひいでく未 289地
- おもひいでく用 192地・260地
- おもひかへり・く〔思ひ帰り来〕
- おもひかへりこく未 82地
- おもひき・ゆ〔思ひ消ゆ〕
- おもひきえく用 150*地
- おもひし・る〔思ひ知る〕
- おもひしりく用 301地
- おもひす・つ〔思ひ捨つ〕
- おもひすてく未 141地
- おもひた・つ〔思ひ立つ〕
- おもひたたく未 83地
- おもひや・る〔思ひ遣る〕
- おもひやるく止 202地

おもひやる〈体〉 113㊦
 おもひわす・る〔思ひ忘る〕
 おもひわするる〈体〉 201㊦
 おも・ふ〔思ふ〕
 おもはく未) 11㊦・217㊦・224㊦・283㊦
 参照—おもはずに・ものおもは
 おもひく用) 13㊦・29㊦・34㊦・57㊦・152
 ㊦・154㊦・161㊦・189㊦・198㊦・199㊦・
 217㊦・261㊦ 参照—おもひいで・おも
 ひかへりこ・おもひきえ・おもひしり・
 おもひすて・おもひたた・おもひやる・
 おもひわするる
 おもうく用) 30㊦・34㊦・72㊦・82㊦・82㊦
 ・144㊦・168㊦・216㊦・(217㊦)・218㊦
 おもふく用)→おもう
 おもふく止) 66㊦・66㊦・224㊦・280㊦
 おもふく体) 56㊦・155㊦・187㊦
 おもへく巳) 71㊦・75㊦・120㊦・190㊦・
 199㊦・211㊦・259㊦・(285㊦) 参照—も
 のおもへ・もへ
 おもほ・し〔思ほし〕
 おもほしき〈体〉 194㊦
 おもほ・ゆ〔思ほゆ〕
 おもほえく未) 87㊦・116㊦
 おもほゆる〈体〉 191㊦
 おや〔親〕 242㊦・244㊦・254㊦ 参照—おや
 たち
 おやたち〔親たち〕 145㊦
 おり→をり
 おりふし→をりふし
 おる→をる
 おろ・す〔下ろす〕
 おろしく用) 162㊦
 おん〔御〕 参照—おほむ・おほん

か

か〔彼〕 42㊦・93㊦・95㊦・104㊦・239㊦・283
 ㊦
 か〔処〕〈接尾〕 参照—すみか
 かいねり〔掻い練り〕 127㊦
 かう〔剃〕 参照—かうぞり
 かう〔斯う〕 参照—かうかう
 かうかう〔斯う斯う〕 21㊦
 かうぞり〔剃刀〕 19㊦
 かうぶり〔冠〕 163㊦
 かがみ〔鏡〕 100㊦ 参照—おほんかがみ・
 かがみのやま・かがみやま
 かがみのやま〔鏡の山〕 101㊦
 かがみやま〔鏡山〕 103㊦
 かがり〔斯かり〕
 かがりく用) 207㊦
 かがりく止) 234㊦
 かかる〈体〉 1㊦・5㊦・145㊦・313*㊦
 かかる〔懸かる〕
 かがりく用) 3㊦・13㊦・93㊦
 かかる〈体〉 313*㊦
 かがれく命) 94㊦
 かき〔垣〕 参照—あしがき・かきね
 かき 38㊦
 かきな・づ〔掻き撫づ〕
 かきなでく用) 241㊦
 かきね〔垣根〕 65㊦
 かぎり〔限り〕 参照—かぎりなく
 かぎりなし〔限り無し〕
 かぎりなくく用) 200㊦
 かく〔角〕 参照—ともかくも
 かく〔斯く〕 17㊦・27㊦・31㊦・32㊦・54㊦・
 56㊦・69㊦・115㊦・216㊦・232㊦・269㊦・
 288㊦ 参照—かくて
 か・く〔描く〕

- かきく用 140会
 か・く〔搔く〕
 かきく用 参照—かきなで
 か・く〔懸く〕
 かけく用 151会 参照—ところかけ
 か・くす〔隠す〕
 か・くさく未 170会
 かくて〔斯くて〕 42会・55会・72会・88会・
 231会・248会・263会・306会
 かげ〔影〕 90会・101会・103会・178会・237会
 ・246会・309会 参照—おほんかげ
 かけ・る〔翔る〕
 かけりく用 参照—あまがけり
 かざし〔挿頭〕 267会
 かさ・ぬ〔重ぬ〕
 かさねく未 303会
 かさね〔重ね〕 参照—ひとかさね
 かしこ〔彼処〕 参照—ここかしこ
 かしこま・る〔畏まる〕
 かしこまりく用 69会・168会
 かしづ・く〔傳く〕
 かしづきく用 3会
 かしら〔頭〕 16会・81会・162会・216会
 かず〔数〕 191会 参照—ひとかず
 かせ〔風〕 133会・189会・199会・293会 参照
 みづかせ・やまかせ
 かた〔形〕 254会 参照—かたみ
 かた〔瀉〕 250*会
 かた〔方〕 参照—おほんかた・きたのかた・
 ようきりつかた
 かた〔難〕 47*会 参照—かたみ
 かた〔片〕 参照—かたとき
 かた・し〔難し〕
 かたくく用 30会
 がた・し〔難し〕
 がたきく体 参照—せきやりがたき
 かたち〔形・容・貌〕 44会・45会・47*会・101
 会・103会・147会 参照—おほんかたち
 かたとき〔片時〕 5会
 かたびら〔帷子〕 参照—おほんかたびら・
 ゆかたびら
 かたみ〔形見〕 252*会・317*会
 かたみ〔互〕 参照—かたみに
 かたみ〔難み〕 (250*会)・252*会・317*会
 かたみに〔互に〕 201会
 かたら・ふ〔語らふ〕
 かたらはく未 71会・194会
 かたらひく用 4会・68会・74会・238会
 かた・る
 かたらく未 参照—かたらは・かたらひ
 かたりく用 88会・273会
 がち〔勝ち〕く接尾 参照—ことがちに
 かづ・く〔潜く〕
 かづかく未 78会・109会
 かづくく止 84*会
 かづ・く〔被く〕
 かづくく止 84*会
 かなし〔悲し〕 参照—かなしさ・かなしお
 かな・し〔悲し〕
 かなしくく用 232会・282会
 かなしうく用 41会・140会
 かなしかりく用 250会
 かなしきく体 27会・242会・254会・262会
 かなしさ〔悲しさ〕 156会
 かなし・ぶ〔悲しぶ〕
 かなしびく用 参照—なきかなしび
 かな・ふ〔叶ふ〕
 かなはく未 75会
 かならず〔必ず〕 306会
 かね〔銀〕 参照—しろかね
 かの〔彼の〕 42会・93会・95会・104会・239会
 ・283会

かは〔皮〕 292㊦ 参照一かはぎぬ・かはし
 き
 かは〔川〕 32*㊦・244㊦ 参照一ころもがは
 ・しらかは・やまがは・やまがはみづ・よ
 かは
 かはぎぬ〔皮衣〕 293㊦・295㊦
 かはしき〔革尻切〕 100㊦
 かは・す
 かはしく用 参照一きこえかはし
 かはり〔代はり〕 256㊦・259㊦ 参照一おほ
 んかはり
 かはり〔変り〕 参照一おほんころもがはり
 かは・る〔変る〕
 かはりく用 178㊦
 かはれく命 101㊦
 かひ〔貝〕 111㊦・114*㊦
 かひ〔甲斐〕 49㊦・119㊦ 参照一いふかひ
 なく・かひなけれ・かひなし
 かひな・し〔甲斐無し〕
 かひなくく用 114*㊦ 参照一いふかひ
 なく
 かひなしく止 44㊦
 かひなけれく已 30㊦
 かへ〔更へ〕 参照一ころもがへ
 かへし〔返し〕 64㊦・108㊦・117㊦・184㊦・
 266㊦・279㊦・299㊦・310㊦ 参照一おほ
 んかへし
 かへり〔返り〕 参照一おほんかへり・かへ
 りごと
 かへりごと〔返り事〕 参照一おほんかへり
 ごと・かへりごとし
 かへりごと・す〔返り事す〕
 かへりごとしく用 156㊦
 かへ・る〔帰る〕
 かへらく未 82㊦・220㊦
 かへりく用 8㊦ 参照一おもひかへりと

かへるく止 9㊦
 かま〔籠〕 参照一すみがま
 かみ〔上〕 193*㊦ 参照一かみしも・このか
 み・まくらがみ
 かみしも〔上下〕 95㊦
 かめ〔籠〕 274*㊦・276*㊦・278*㊦・280*㊦
 参照一かめやま
 かめ〔瓶〕 272㊦・274*㊦・276*㊦・278*㊦・
 280*㊦ 参照一はながめ
 かめやま〔龜山〕 276*㊦
 かよは・す〔通はず〕
 かよはしく用 28㊦
 かよ・ふ〔通ふ〕
 かよはく未 52㊦・75㊦
 かよひく用 参照一おはしかよひ
 かよふく体 74㊦
 から〔唐〕 参照一からごろも
 からごろも〔唐衣〕 316㊦
 か・る〔刈る〕
 かるく止 166㊦
 かるく体 170㊦ 参照一まこもかる
 が・る〔接尾〕
 がりく用 参照一あさましがり・あはれ
 がり・おぼつかながり
 がるく止 参照一あはれがる

き

き〔木〕 参照一わかき
 き〔君〕 参照一てき・ははき
 き・く〔聞く〕
 きかく未 195㊦
 ききく用 61㊦・106㊦
 きくく体 181㊦
 きけく已 45㊦・184㊦
 きこえあ・ふ〔聞こえ敢ふ〕
 きこえあへく未 21㊦

きこえかは・す〔聞こえかはす〕

きこえかはしく用〉 41㊦

きこしめ・す〔聞こし召す〕

きこしめさく未〉 26㊦

きこしめしく用〉 23㊦・111㊦

きこ・す〔聞ここす〕

きこしく用〉 参照—きこしめさ・きこしめし

きこ・ゆ〔聞ここゆ〕〈動〉

きこえく未〉 35㊦・61㊦・73㊦・79㊦・144

㊦ 参照—ものきこえ

きこえく用〉 7㊦・8㊦・8㊦・9㊦・9㊦・12㊦

・15㊦・15㊦・15㊦・22㊦・29㊦・33㊦・41

㊦・45㊦・48㊦・55㊦・57㊦・66㊦・96㊦・

98㊦・127㊦・141㊦・151㊦・167㊦・171㊦

・174㊦・175㊦・176㊦・178㊦・183㊦・184

㊦・187㊦・215㊦・218㊦・225㊦・231㊦・

233㊦・238㊦・266㊦・272㊦・288㊦・288

㊦・317㊦ 参照—きこえあへ・きこえかはし

きこゆく止〉 114㊦

きこゆるく体〉 31㊦・42㊦

きこ・ゆく補助)

きこえく未〉 38㊦

きこえく用〉 1㊦・4㊦・24㊦・25㊦・61㊦・

62㊦・73㊦・74㊦・88㊦・151㊦・232㊦・

238㊦

きこゆるく体〉 57㊦・104㊦・119㊦

きさい〔后〕 参照—きさいみや

きさいみや〔后宮〕 307㊦

きた〔北〕 参照—きたのかた

きたのかた〔北の方〕 45㊦・51㊦・53㊦・98

㊦・243㊦・251㊦・258㊦・288㊦・317㊦

参照—あぜちのだいなごんどのきた

のかた・あふみのきたのかた・こしきぶ

きやうのきたのかた・しきぶきやうの

きたのかた・だいなごんどのきたの

かた・ちゆうなごんどのきたのかた・

ももぞのきたのかた

きぬ〔絹〕 312㊦

きぬ〔衣〕 124㊦・131㊦・228㊦・298㊦・300

㊦ 参照—かはぎぬ

きみ〔君〕 11㊦・40㊦・49㊦・52㊦・54㊦・63

㊦・92㊦・99㊦・103㊦・113㊦・116㊦・118

㊦・120㊦・121㊦・124㊦・151㊦・173㊦・

189㊦・192㊦・194㊦・204㊦・209㊦・217

㊦・222㊦・224㊦・226㊦・228㊦・230㊦・

235㊦・237㊦・241㊦・267㊦・269㊦・271

㊦・274㊦・278㊦・280㊦・298㊦・309㊦・

313㊦ 参照—あにぎみ・いしをぎみ・

おとどのきみ・おほちぎみ・おほひめぎ

み・おほんいもうとのきみ・おほんおと

のきみ・おほんはらからのきみたち・き

みたち・さいしやうちゆうじやうぎみ・

しちらうぎみ・しらうぎみ・すけのきみ

・せうしやうのきみ・ぜじのきみ・ぜん

じぎみ・ぜんじのきみ・たかみつのせう

しやうのきみ・ててき・てんじやうのき

み・とみのこうちのきみたち・なかのき

み・にふだうのきみ・にふだうのせうし

やうぎみ・ははき・ははぎみ・ひめぎみ・

ひめのきみ・ひやうゑのすけのきみ・み

かさのきみ・ももぞののちゆうな

ごんどのちゆうじやうのきみ・もも

ぞのちゆうなごんのきみ・やまのき

み・ろくらうぎみ・をとこぎみ・をむな

ぎみ

きみたち〔君達〕 2㊦・272㊦・281㊦ 参照—

おほんはらからのきみたち・とみのこ

うちぎみたち

きむだち〔君達〕 184㊦・186㊦

きもの〔着物〕 129㊦

きょう〔京〕 22㊦・135㊦ 参照—きやうのとの
 きょう〔卿〕 参照—しきぶきやう
 きやうのとの〔京の殿〕 160㊦
 き・ゆ〔消ゆ〕
 きえく用 参照—おもひきえ・け〔消〕
 きよ〔清〕 参照—きよげなる
 きよげなり〔清げなり〕
 きよげなるく体 296㊦
 き・る〔切る〕
 きりく用 19㊦
 きる〔着る〕
 きく用 124㊦・131㊦・311㊦

く

く〔来〕
 こく未 87㊦ 参照—おもひかへりこ・うらみこ
 きく用 193㊦・194㊦・263㊦ 参照—いりき
 くるく体 参照—わけくる
 ぐ〔具〕 参照—ぐし
 ぐう〔宮〕 参照—さいぐう・ちゆうぐう
 ぐぐづ〔傀儡〕 参照—ゑりくぐづ
 くさ〔草〕 11㊦・143*㊦・192*㊦・203*㊦・211㊦ 参照—くさば・しのぶぐさ・わすれぐさ
 くさば〔草葉〕 94㊦
 くし〔髪〕 参照—おほんくし
 ぐ・す〔具す〕
 ぐしく用 206㊦・307㊦
 くだり〔鎖〕く接尾 参照—ひとくだり
 くちなし〔梔子〕 参照—くちなしぞめ
 くちなしぞめ〔梔子染〕 292㊦
 くちを・し〔口惜し〕
 くちをしく用 233㊦

くに〔国〕 参照—つのくに
 く・ふ〔食ふ〕
 くはく未 110㊦
 くも〔雲〕 132㊦ 参照—くもる
 くもる〔雲居〕 202㊦
 くや・し〔悔し〕
 くやくく用 57㊦
 くら・す〔暮らす〕
 くらすく体 参照—あかしくらす
 くら・ぶ〔比ぶ〕
 くらべく用 参照—くらべみよ
 くらべ・みる〔比べ見る〕
 くらべみよく命 126㊦
 くるみ〔胡桃〕 291㊦
 くるみのいろ〔胡桃の色〕 291㊦
 くれ〔暮れ〕 参照—あけくれ

け

け〔家〕 参照—すけ
 け〔消〕〔「消ゆ」の未然形・連用形「消え」から転じた活用形〕
 けく用 11㊦・190㊦
 げ〔実〕 参照—げに
 げく接尾 参照—うれしげ・きよげなる
 けうら・なり〔清らなり〕
 けうらなるく体 312㊦
 けさ〔袈裟〕 121㊦
 けさ〔今朝〕 94㊦
 けしき〔気色〕 参照—おほんけしき
 げに〔実に〕 34㊦
 けふ〔今日〕 140㊦
 けふらなる→けうらなる
 けぶり〔煙〕 56㊦

こ

こ〔子〕 242㊦ 参照—おほんこ・こづる・こ

- のかみ・ちちなしご
 こ〔籠〕 参照一わりご
 こ〔此〕 2地・3地・6地・8会・35会・41地・61地
 ・110地・121地・123会・135地・151地・151
 会・186地・231地・231地・255地・260地・
 272地・272地・291地・293歌・306地 参照
 一ここ・ここかしこ・こたみ・このごろ・
 このつき
 こ〔小〕〈接頭〉 参照一こま
 こ〔故〕〈接頭〉 参照一こしきぶきやう
 こ〔処〕〈接尾〉 参照一いづこ・ここ・ここ
 かしこ・そこ
 ごぐわつ〔五月〕 参照一さつき
 ごぐわつついたち〔五月朔日〕 参照一さつ
 きついたち
 こけ〔苔〕 126歌・128会・133歌・228歌・298
 歌・300歌
 こけのきぬ〔苔の衣〕 228歌・298歌・300歌
 こけのころも〔苔の衣〕 126歌・128会・133
 歌
 ここ〔此処〕 29会・118歌・142会・148会・160
 会・160会・162会・164会・177会・282会
 参照一ここかしこ
 ここかしこ〔此処彼処〕 111地
 ここち〔心地〕 190歌 参照一みだりごこち
 こくら〔副〕 246歌
 こころ〔心〕 2地・47歌・49歌・75会・85歌・
 151地・201歌・224歌 参照一おほんこ
 ころ・おほんこころがはり・おほんこ
 ころざし・こころうけれ・こころうし・こ
 ころざし・こころほそき・こころほそく
 こころうし〔心憂し〕
 こころうし〈止〉 106会
 こころうけれ〈已〉 216会
 こころか・く〔心懸く〕
 こころかけ〈用〉 151地
 こころがはり〔心変はり〕 参照一おほんこ
 ころがはり
 こころざし〔志〕 114会 参照一おほんこ
 ころざし
 こころほそし〔心細し〕
 こころほそく〈用〉 6地
 こころほそく〈体〉 160会・178会
 こしきぶきやう〔故式部卿〕 参照一こしき
 ぶきやうのきたのかた
 こしきぶきやうのきたのかた〔故式部卿の
 北の方〕 62地
 こた・ふ〔答ふ〕
 こたへく未〕 158歌 参照一あひこたへ
 こたみ〔此度〕 159地
 こづる〔子鶴〕 244歌・246歌
 こと〔事〕 2地・4地・6地・6地・6地・7会・15地
 ・28地・35会・38会・41地・47歌・68歌・69
 会・69会・123会・139歌・152会・185地・
 192歌・193歌・193歌・194会・195歌・217
 会・250歌・252歌・259歌・(261会)・262会
 ・286会・286会・301地・317会 参照一お
 ほんかへりごと・かへりごと・かへりご
 とし・ことがち・ことども
 こと〔言〕 参照一ことば
 こと〔異〕 317地 参照一ことひと
 ごと〔毎〕 参照一たびごと・つまごと・ひと
 ごと・をりふしごと
 ことがち・なり〔事勝ちなり〕
 ことがちに〈用〉 248地
 ことこ (「をとこ」ノ誤カ) 184地
 ことども〔事ども〕 233会
 こと・なり〔異なり〕
 ことにく〈用〉 2地・44歌・45会・47歌・103歌
 ・104地・147会・260会
 ことなる〈体〉 6地・15地・301地
 ことば〔言葉〕 参照一おほんことば

ことひと〔異人〕 130会
 こなしき〔「こひしき」ノ誤カ〕 200会
 こなた〔此方〕 73会
 この〔此の〕 2地・3地・6地・8会・35会・41地・
 61地・110地・121地・123会・135地・151地・
 151会・186地・231地・231地・255地・260
 地・272地・272地・291地・293会・306地
 参照一このかみ・このごろ・このつき
 このかみ〔兄〕 35会・180地
 このごろ〔此の頃〕 72会・160会・169会
 このつき〔此の月〕 160会
 このゑ〔近衛〕 参照一このゑづかさ
 このゑづかさ〔近衛司〕 263地
 こひ〔恋〕 193会 参照一こひなき
 こひし〔恋し〕
 こひしからく未〕 289会
 こひしくく用〕 285会
 こひしきく体〕 90会・(200会)
 こひなき〔恋ひ泣き〕 254会
 こふ〔恋ふ〕
 こひく用〕 118会・136地・238地・242会・
 244会
 こふく止〕 54会
 こふるく体〕 246会
 こま〔小間〕 99会
 こも〔菰〕 参照一まこも
 こゆ〔越ゆ〕
 こえく未〕 114会
 ごらむづ→ごらんず
 ごらんず〔御覧ず〕
 ごらんずく止〕 141会
 これ〔此〕 79会・120会・121地・128会・135地
 ・144会・219会・222会・248会・314会
 ころ〔頃〕 153会・268地・305*会・313*会
 参照一このごろ・つきごろ
 ころも〔衣〕 126会・128会・132会・133会・

305*会・309*会・311*会・313*会 参照一
 あけのころも・からごろも・ころもがへ
 ころもがえ→ころもがへ
 ころもがは〔衣川〕 309*会・311*会
 ころもがへ〔衣更へ〕 130会
 こゑ〔声〕 155会 参照一もろごゑ
 ごん〔権〕 参照一ごんちゆうなごん・みや
 のごんのすけ
 ごんちゆうなごん〔権中納言〕 参照一ごん
 ちゆうなごんどの
 ごんちゆうなごんどの〔権中納言殿〕 参照
 一ももぞののごんちゆうなごんどのの
 ちゆうじやうのきみ

さ

さ〔皐〕 参照一さつき
 さ〔然〕 59会・63会・161会・201会・233会
 参照一さも
 さく接尾〕 参照一おぼつかなき・かなしき・
 さむさ・たふとさ
 さい〔斎〕 参照一さいぐう
 さい〔宰〕 参照一さいしやう
 さいぐう〔斎宮〕 2地
 さいしやう〔宰相〕 参照一さいしやうちゆ
 うじやうぎみ
 さいしやうちゆうじやうぎみ〔宰相中将君〕
 24地
 さう〔精〕 参照一さうじ
 さう〔装〕 参照一さうぞく
 さうじ〔精進〕 163会 参照一おほんさうじ
 ・さうじし・さうじもの
 さうじす〔精進す〕
 さうじしく用〕 114会
 さうじもの〔精進物〕 111地
 さうじん〔精進〕 参照一さうじ
 さうぞく〔装束〕 参照一おほんさうぞく

さかさう 184㊤
 さかり〔盛〕 190㊤
 さき〔先・前〕 71㊤
 さ・く〔咲く〕
 さけ〔命〕 65㊤
 さこそ〔然こそ〕 59㊤・63㊤・201㊤
 さし〔指〕 参照一さしぬき
 さしく〔接頭〕 参照一さしあやまち
 さしあやま・つ〔さし誤つ〕
 さしあやまち〔用〕 183㊤
 さしぬき〔指貫〕 292㊤・296㊤
 さ・す〔差す〕
 さしく〔用〕 268㊤
 さぞ〔然ぞ〕 161㊤
 さだ・む〔定む〕
 さだめ〔未〕 171㊤・305㊤
 さつき〔皁月〕 参照一さつきつたち
 さつきつたち〔皁月朔日〕 206㊤
 さて 75㊤・93㊤・110㊤・121㊤・151㊤・186
 ㊤・239㊤・272㊤ 参照一さても
 さても 82㊤
 さと〔里〕 284㊤ 参照一さとずみ
 さとずみ〔里住み〕 6㊤
 さは〔沢〕 参照一さはみづ
 さは〔然は〕 233㊤
 さはがし→さわがし
 さはみづ〔沢水〕 246㊤
 さぶら・ふ〔待ふ〕
 さぶらは〔未〕 179㊤
 さぶらふ〔体〕 95㊤
 さま〔様〕 175㊤・184㊤
 さみだ・る〔五月雨る〕
 さみだれ〔用〕 207㊤
 さ・む〔覚む・醒む〕
 さめ〔用〕 57㊤・238㊤
 さむ〔寒〕 参照一さむさ

さむさ〔寒さ〕 303㊤
 さむ・し〔寒し〕
 さむしく〔止〕 293㊤
 さむかく〔体〕 291㊤
 さも〔然も〕〈副〉 3㊤・74㊤・82㊤
 さもや〔然もや〕 82㊤
 さら〔更〕 参照一さらに
 さらに〔更に〕 135㊤・158㊤・220㊤
 さらば〔然らば〕 178㊤
 さり〔去り〕 参照一ようさりつかた・よさ
 り
 さ・り〔然り〕
 さら〔未〕 参照一さらば
 されく〔已〕 参照一されど
 されど〔然れど〕 282㊤・284㊤
 さわが・し〔騒がし〕
 さわがしく〔用〕 参照一ものさわがしく
 さわがしう〔用〕 79㊤
 さんぐわつ〔三月〕 参照一やよひ

 し
 し〔死〕 参照一して
 し〔四〕 参照一しらう
 し〔誤力〕 291㊤
 じ〔進〕 参照一さうじ
 しか〔然〕 37㊤・77㊤・164㊤ 参照一しかじ
 か
 しかじか〔然然〕 参照一しかじかと
 しかじかと〔然然と〕 273㊤
 しき〔尻切〕 参照一かはしき
 しきぶ〔式部〕 参照一しきぶきやう
 しきぶきやう〔式部卿〕 参照一こしきぶき
 やう・しきぶきやうのきたのかた
 しきぶきやうのきたのかた〔式部卿の北の
 方〕 66㊤・301㊤
 し・く〔敷く〕

しくく体 305㊤
 しぐわつ〔四月〕 参照—うづき
 しげ・し〔繁し〕
 しげく用 192㊤
 しげき体 146㊤
 しげりま・す〔繁り増す〕
 しげりますく体 149㊤
 しげ・る〔繁る〕
 しげりく用 参照—しげります
 しげるく止 226㊤
 した〔下〕 100㊤
 しち〔七〕 参照—しちらう
 しちらう〔七郎〕 参照—しちらうぎみ
 しちらうぎみ〔七郎君〕 225㊤
 しづか・なり〔静かなり〕
 しづかにく用 178㊤
 しで〔死出〕 参照—しでのやま
 しでのやま〔死出の山〕 286㊤
 しのぶ〔忍ぶ〕く名 149㊤ 参照—しのぶ
 ぐさ
 しのぶ〔忍ぶ〕く動・四
 しのびく用 74㊤・181㊤
 しのぶく体 143*㊤・192*㊤・203*㊤
 しのぶ〔偲ぶ〕
 しのびく用 119㊤
 しのぶるく体 193㊤
 しのぶぐさ〔忍ぶ草〕 141㊤・148㊤・192*㊤
 ・203*㊤
 しのぶのくさ〔忍ぶの草〕 143*㊤
 しば〔屢〕 参照—しばしば
 しばし〔暫し〕 73㊤・185㊤
 しばしば〔屢屢〕 175㊤
 しほ〔潮〕 84㊤・114㊤ 参照—しほたれ
 しほた・る〔潮垂る〕
 しほたれく用 263㊤
 し・む〔泌む〕く動・四

しみく用 316㊤
 しも〔霜〕 参照—つゆしも
 しも〔下〕 参照—かみしも
 しゃう〔相〕 参照—さいしやう
 しゃう〔將〕 参照—せうしやう・ちゆうじ
 やう
 じゃう〔上〕 参照—てんじやうのきみ・て
 んじやうびと
 しゃうじん〔精進〕 参照—さうじ
 しゃうぞく〔装束〕 参照—さうぞく
 しゅつ〔出〕 参照—すけ
 しゅつけ〔出家〕 参照—すけ
 しらう〔四郎〕 参照—しらうぎみ
 しらうぎみ〔四郎君〕 223㊤
 しらかは〔白川〕 203㊤
 しり〔後〕 261㊤
 し・る〔知る〕
 しらく未 65㊤・140㊤・193㊤・203㊤・204
 ㊤・250㊤
 しりく用 34㊤ 参照—おもひしり
 しるく体 54㊤
 しれく命 71㊤
 しるかな〔「しるかる」ノ誤カ〕 312㊤
 しる・し〔著し〕
 しるかるく体 (312㊤)
 しろ〔白〕 参照—しろかね
 しろかね〔白銀〕 268㊤
 しる 139㊤

す

す〔巢〕 112㊤・116㊤・120㊤
 す〔出〕 参照—すけ
 す〔為〕
 せく未 20㊤・115㊤・121㊤・152㊤・164㊤
 ・186㊤・187㊤・262㊤・312㊤・315㊤ 参
 照—たえせ・つきせ

しく用 17㊦・110㊤・130㊦・136㊤・163㊦
 ・215㊤・216㊦・234㊦ 参照一かへりごとし・ぐし・さうじし・して・すけし・せいし・ひとりねし・ひるねし・ほうにふし・ものし
 するく体 59*㊦・173㊦・309㊦
 すれく巳 参照一ともすれば・ものすれ
 すがた〔姿〕 81㊦・176㊦・179㊦ 参照一おほんすがた
 すくなし〔少し〕
 すくなきく体 259㊦
 すけ〔出家〕 参照一すけし
 すけ〔亮〕 参照一みやのごんのすけ
 すけ〔佐〕 参照一すけのきみ・ひやうゑのすけのきみ・ゑもんのすけ
 すげ〔菅〕 参照一やますげ
 すげ・す〔出家す〕
 すけしく用 231㊤
 すけのきみ〔佐の君〕 91㊤
 すこし〔少し〕 187㊦
 すそ〔裾〕 132㊦
 すぢ〔筋〕 45㊦
 す・つ〔捨つ〕
 すてく未 参照一おもひすて
 す・ぶ〔統ぶ〕
 すべく用 参照一すべて
 すべて〔統べて〕 参照一すべてすべて
 すべてすべて〔統べて統べて〕 70㊦・318㊤
 すまひ〔住まひ〕〈名〉 177㊦・234㊦ 参照一おほんすまひ
 すま・ふ〔住まふ〕
 すまへく巳 201㊦
 すまゐ→すまひ
 すみ〔住み〕 87㊦・195*㊦ 参照一さとずみ
 ・すみか・やますみ
 すみ〔墨〕 参照一すみぞめ

すみ〔炭〕 参照一すみがま
 すみか〔住み処〕 116㊦・120㊦
 すみがま〔炭竈〕 99㊦
 すみぞめ〔墨染〕 124㊦・127㊤・131㊦・132㊦
 すみぞめのきぬ〔墨染の衣〕 131㊦
 すみぞめのころも〔墨染の衣〕 132㊦
 すみのえ〔住の江〕 195*㊦
 す・む〔住む〕
 すまく未 参照一すまへ
 すみく用 36㊦・38㊦・153㊦
 すむく止 40㊦
 すむく体 92㊦・209㊦・226㊦・235*㊦・244㊦・271*㊦・274㊦
 すめく巳 213㊦
 す・む〔澄む〕
 すむく体 235*㊦・271*㊦
 するが〔駿河〕 56㊦・59*㊦

せ

せ〔瀬〕 204㊦
 せ〔兄〕 参照一せうと
 せい〔制〕 参照一せいし
 せい・す〔制す〕
 せいしく用 1㊤
 せう〔少〕 参照一せうしやう・せうなごん
 せう〔消〕 参照一せうそこ
 せうしやう〔少将〕 100㊤・255㊤ 参照一いかをせうしやう・せうしやうきみ・せうしやうのきみ・なかのきみせうしやう
 せうしやうきみ〔少将君〕 参照一にふだうのせうしやうきみ
 せうしやうのきみ〔少将の君〕 88㊤・93㊤・106㊤ 参照一たかみつのせうしやうのきみ
 せうそく〔消息〕 参照一せうそこ

せうそこ〔消息〕 参照—おほんせうそこ
 せうと〔兄人〕 参照—せうとたち
 せうとたち〔兄人達〕 参照—おほんせうと
 たち
 せうなごん〔少納言〕 208㊤
 せきやりがた・し〔堰きやり難し〕
 せきやりがたき〈体〉 256㊤
 せ・く〔堰く〕
 せき〈用〉 参照—せきやりがたき
 ぜじ〔禪師〕 参照—ぜじのきみ
 ぜじのきみ〔禪師の君〕 21㊤・86㊤・218㊤・
 221㊤・225㊤・229㊤・279㊤・291㊤
 ぜんじ〔禪師〕 参照—ぜんじきみ・ぜんじ
 のきみ
 ぜんじきみ〔禪師君〕 16㊤
 ぞんじのきみ〔禪師の君〕 17㊤・20㊤

そ

そ〔其〕 45㊤・45㊤・48㊤・268㊤ 参照—そ
 こ
 ぞ〔衣〕 参照—おほんぞ・おほんぞども
 ぞく〔束〕 参照—さうぞく
 そこ〔息〕 参照—せうそこ
 そこ〔其処〕 57㊤・75㊤・141㊤・161㊤
 そで〔袖〕 80㊤・94㊤・109*㊤・118㊤・130㊤
 ・144㊤・213㊤・226㊤・228㊤・230㊤・237
 ㊤・257㊤・269㊤・271㊤・295㊤・309㊤・
 316㊤ 参照—おほんそで
 そでのうら〔袖の浦〕 109*㊤
 そなた〔其方〕 80㊤
 その〔其の〕 45㊤・45㊤・48㊤・268㊤
 そは・る〔添はる〕
 そはり〈用〉 300㊤
 そ・ふ〔添ふ〕〈動・四〉
 そひ〈用〉 103㊤・128㊤・145㊤
 そふ〈体〉 298㊤

そ・ふ〔添ふ〕〈動・下二〉
 そへく〔未〕 297㊤
 そふる〈体〉 参照—おきそふる
 そぼ・つ〔濡つ〕
 そぼち〈用〉 228㊤
 そま〔杣〕 参照—そまやま
 そまやま〔杣山〕 参照—そまやまみづ
 そまやまみづ〔杣山水〕 182㊤
 そ・む〔染む〕
 そめく〈用〉 296㊤
 そむきは・つ〔背き果つ〕
 そむきはてく〈用〉 162㊤
 そむく〔背く〕
 そむかく〔未〕 78㊤
 そむき〈用〉 35㊤・36㊤・74㊤ 参照—そ
 むきはて
 そむく〈体〉 76㊤
 そめ〔染〕 参照—くちなしぞめ・すみぞめ
 そり〔刀〕 参照—かうぞり
 そ・る〔剃る〕
 そらく〔未〕 216㊤
 そりく〈用〉 20㊤・81㊤
 それく〔命〕 16㊤・19㊤
 それ〔其れ〕 6㊤・30㊤・84㊤・151㊤・177㊤・
 233㊤・283㊤

た

だい〔大〕 参照—だいなごん
 だいなごん〔大納言〕 参照—だいなごん
 の
 だいなごんどの〔大納言殿〕 参照—あぜち
 のだいなごんどの
 だいなごんどののきたのかた〔大納言殿の
 北の方〕 296㊤
 だう〔堂〕 参照—ねんぶつだう

- たうとさ→たふとさ
 たえ〔絶え〕 参照→たえせ
 たえ・す〔絶えず〕
 たえせ〔未〕 56㊟・99㊟・300㊟
 たか・し〔高し〕
 たかく〔用〕 155㊟
 たが・ふ〔違ふ〕
 たがは〔未〕 257㊟
 たがふ〔体〕 259㊟
 たかみつ〔高光〕 参照→たかみつのせうし
 やうのきみ
 たかみつのせうしやうのきみ〔高光の少将
 の君〕 12㊟
 たき〔薫〕 参照→たきもの
 たきもの〔薫物〕 196㊟
 たぐひ〔類〕 参照→たぐひなく
 たぐひな・し〔類無し〕
 たぐひなく〔用〕 49㊟
 たご〔田子〕 参照→たごのうら
 たごのうら〔田子の浦〕 59㊟
 たすか・る〔助かる〕
 たすかる〔体〕 233㊟
 たそかれ〔黄昏〕 参照→たそかれどき
 たそかれどき〔黄昏時〕 173㊟・(176㊟)
 ただ〔只〕 3㊟・6㊟・70㊟・127㊟・191㊟・314
 ㊟
 たち〔太刀〕 140㊟・175㊟・178㊟・239㊟・
 248㊟
 たち〔達〕〔接尾〕 参照→おほんせうとた
 ち・おやたち・きみたち
 たちぬひ〔裁ち縫ひ〕 309*㊟
 たちぬ・ふ〔裁ち縫ふ〕
 たちぬひ〔用〕 298㊟
 たちのぼ・る〔立ち登る〕
 たちのぼり〔用〕 278㊟
 たちや・む〔立ち止む〕
- たちやまく〔未〕 59㊟
 たちよ・る〔立ち寄る〕
 たちより〔用〕 146㊟・176㊟・180㊟・183
 ㊟
 た・つ〔立つ〕
 たた〔未〕 参照→おぼしたた・おもひた
 た
 たち〔用〕 14㊟・124*㊟・174㊟・261㊟・
 309*㊟・313*㊟ 参照→たちのぼり・た
 ちやま・たちより
 たつ〔体〕 246㊟
 たて〔命〕 265㊟・276㊟
 た・つ〔裁つ〕
 たち〔用〕 124*㊟・313*㊟ 参照→たちぬ
 ひ
 た・つ〔立つ〕
 たて〔用〕 272㊟
 たづ・ぬ〔尋ぬ〕
 たづね〔用〕 参照→たづねとぶらは
 たづねとぶら・ふ〔尋ね訪ふ〕
 たづねとぶらは〔未〕 234㊟
 たてまつ・る〔奉る〕〔動・四〕
 たてまつら〔未〕 306㊟・307㊟
 たてまつり〔用〕 111㊟・121㊟・122㊟・
 137㊟・268㊟・302㊟
 たてまつる〔体〕 293㊟
 たてまつ・る〔奉る〕〔補助動〕
 たてまつら〔未〕 5㊟・58㊟
 たてまつり〔用〕 4㊟・24㊟・25㊟・136㊟・
 145㊟・152㊟・154㊟・161㊟・282㊟
 たてまつれ〔已〕 317㊟
 たてまつ・る〔奉る〕〔動・下二〕
 たてまつれ〔未〕 314㊟
 たてまつれ〔用〕 292㊟・296㊟・297㊟・
 306㊟・307㊟・318㊟
 たとかれどき (「たそかれどき」ノ誤カ)

- 176◎
- たとふ〔譬ふ〕
- たとふく止 286◎
- たに〔谷〕 204◎
- たのみ〔頼み〕 113◎
- たのもし〔頼もし〕
- たのもしく用 282◎
- たはぶれ〔戯れ〕 8◎
- たび〔度〕 8◎・295◎ 参照—たびごと・ひとたび
- たびごと〔度毎〕 7◎
- たふ〔給ふ〕〈補助動・四〉
- たふく止 89◎
- たふと〔尊〕 参照—たふとさ
- たふとさ〔尊さ〕 232◎
- たふとし〔尊し〕
- たふとけれ〔已〕 232◎
- たま〔靈〕 235◎
- たま〔玉〕 参照—たまのを
- たまのを〔玉の緒〕 191◎
- たまはる〔賜はる〕
- たまはり用 129◎
- たまふ〔賜ふ〕〈動〉
- たまへく命 180◎
- たまふ〔給ふ〕〈補助動・四〉
- たまはく未 15◎・16◎・23◎・34◎・73◎
 ・74◎・81◎・130◎・147◎・156◎・179◎
 ・184◎・216◎・249◎・261◎
- たまひく用 1◎・2◎・3◎・4◎・7◎・7◎・
 8◎・8◎・9◎・9◎・14◎・14◎・15◎・15◎
 ・15◎・16◎・16◎・19◎・20◎・20◎・
 22◎・23◎・24◎・26◎・27◎・28◎・29◎
 ・33◎・41◎・41◎・42◎・42◎・43◎・45◎
 ・46◎・48◎・55◎・61◎・62◎・81◎・
 95◎・95◎・96◎・98◎・98◎・100◎・100◎
 ・104◎・110◎・121◎・127◎・129◎
- 130◎・136◎・136◎・137◎・146◎・152◎
 ・152◎・167◎・179◎・185◎・217◎・
 231◎・232◎・234◎・238◎・238◎・238◎
 ・239◎・241◎・255◎・255◎・260◎・
 262◎・264◎・272◎・272◎・307◎・318◎
- ◎
- たまふく止 18◎・24◎・25◎・34◎・36◎
 ・66◎・73◎・74◎・95◎・100◎・105◎・
 110◎・114◎・122◎・130◎・135◎・140◎
 ・151◎・152◎・159◎・181◎・187◎・
 215◎・225◎・233◎・234◎・241◎・247◎
 ・268◎・272◎・273◎・284◎・288◎・
 291◎・296◎・297◎・302◎
- たまふく体 4◎・6◎・7◎・10◎・25◎・38◎
 ・50◎・57◎・61◎・61◎・69◎・80◎・
 131◎・153◎・153◎・163◎・175◎・238◎
 ・238◎・241◎・282◎・301◎・306◎
- たまへく已 12◎・14◎・88◎・176◎・178◎
 ・218◎・232◎・240◎・249◎
- たまへく命 8◎・17◎・29◎・45◎・74◎・
 79◎・81◎・129◎・147◎・152◎・168◎・
 171◎・172◎・172◎・174◎・176◎・176◎
 ・178◎・180◎・183◎・183◎・215◎・
 231◎・239◎・255◎・288◎・(292◎)・
 315◎・317◎・318◎
- たまふ〔給ふ〕〈補助動・下二〉
- たまへく未 72◎・81◎
- たまへく用 216◎・217◎
- たまふるく体 29◎・30◎・218◎・315◎
- たまふる〔「たまへる」ノ誤力〕 292◎
- たまふれく已 34◎・82◎・82◎・144◎・
 168◎
- たみ〔度〕 参照—こたみ
- ため〔為〕 269◎・271◎・298◎・311◎・313◎
 ◎
- たもと〔袂〕 316◎

た・ゆ〔絶ゆ〕

たえく用 191㊟

た・る〔垂る〕

たれく用 参照一しほたれ

たるれく巳 84㊟

たれ〔垂〕 参照一ひたたれ

たれ〔誰〕 30㊟・32㊟・34㊟・38㊟・40㊟・61

㊟・61㊟・123㊟ 参照一たれたれ

たれたれ〔誰誰〕 104㊟

ち

ち〔路〕 参照一いへち・やまち

ちか・し〔近し〕

ちかかりく用 参照一まちかかり

ちか・ふ〔誓ふ〕

ちかひく用 238㊟

ちち〔父〕 参照一ちちおとど・ちちなしご

ちちおとど〔父大殿〕 1㊟・136㊟

ちちなしご〔父無し子〕 283㊟

ちゅう〔中〕 参照一ちゅうぐう・ちゅうじ

やう・ちゅうなごん

ちゅうぐう〔中宮〕 25㊟・291㊟・306㊟

ちゅうじやう〔中将〕 参照一ちゅうじやう

ぎみ・ちゅうじやうのきみ

ちゅうじやうぎみ〔中将君〕 参照一さいし

やうちゅうじやうぎみ

ちゅうじやうのきみ〔中将の君〕 参照一も

もぞのののちゅうなごんのちゅうじ
やうのきみちゅうなごん〔中納言〕 参照一ちゅうなご
んどの・ちゅうなごんのきみ

ちゅうなごんどの〔中納言殿〕 172㊟・255

㊟ 参照一ちゅうなごんどののきたの
かたちゅうなごんどののきたのかた〔中納言殿
の北の方〕 121㊟

ちゅうなごんのきみ〔中納言の君〕 参照一

ももぞののちゅうなごんのきみ

つ

つ〔津〕 参照一つのかに

つく〔接尾〕 参照一ひとつ・みつ・よつ

つい〔「ついで」ノ誤カ〕 172㊟

ついたち〔朔日〕 参照一さつきついたち

ついで〔序〕 (172㊟)・180㊟

つか〔束〕 参照一つかま

つかさ〔司・官〕 260㊟ 参照一このゑづか
さ

つかま〔束間〕 202㊟

つき〔月〕 180㊟ 参照一うづき・このつき

・さつき・つきごろ・つきひ

つき〔尽き〕 参照一つきせ

つきごろ〔月頃〕 27㊟

つき・す〔尽きす〕

つきせく未 66㊟・69㊟・144㊟

つきひ〔月日〕 146㊟

つ・く〔付く〕

ついく用 参照一よしづい

つ・く〔付く〕

つけく用 62㊟

つ・ぐ〔告ぐ〕

つぐく止 54㊟

つく・す〔尽す〕

つくすく止 参照一いひつくす

つく・る〔作る〕

つくりく用 268㊟

つごもり〔晦日〕 参照一うづきつごもり

つた・ふ〔伝ふ〕

つたへく用 172㊟・172㊟

つね〔常〕 161㊟ 参照一つねに

つねに〔常に〕 27㊟・41㊟・69㊟・79㊟・100

㊟・101㊟・104㊟・168㊟・191㊟・196㊟

235㊦

つづくに〔津の国〕 97㊦
 つま〔端〕 参照一つまごと
 つまごと〔端毎〕 143㊦
 つみ〔罪〕 217㊦・220㊦
 つむぎ〔紬〕 296㊦
 つゆ〔露〕〈名〉 11㊦・94㊦・126㊦・149㊦・
 187㊦・190㊦・198㊦・226㊦・228㊦・230
 ㊦・267㊦・271㊦・298㊦・300㊦・303㊦
 参照一つゆけし・つゆしも
 つゆ〈副〉 13㊦
 つゆけし〔露けし〕
 つゆけかり〈用〉 132㊦
 つゆしも〔露霜〕 133㊦
 つゆのいのち〔露の命〕 187㊦・190㊦
 つゆも 13㊦
 つる〔鶴〕 242㊦ 参照一こづる・ひなづる
 つれづれ〔徒然〕 141㊦・177㊦
 つれづれなり〔徒然なり〕
 つれづれなる〈体〉 79㊦

て

て〔手〕 参照一てづから
 て〔出〕 参照一して
 てし〔弟子〕 参照一おほんでし・でしまさ
 り
 でしまさり〔弟子勝り〕 218㊦・219㊦
 てづから〔手づから〕〈副〉 19㊦
 てて〔父〕 参照一ててき
 ててき〔父君〕 239㊦・240㊦・240㊦・248㊦
 と・ふ〔格助詞「と」に動詞「言ふ」の付い
 た「と言ふ」の転〕
 てふ〈止〉 166㊦
 てふ〈体〉 193㊦・207㊦・276㊦
 てん〔殿〕 参照一てんじやう
 てんじやう〔殿上〕 参照一てんじやうのき

み・てんじやうびと

てんじやうのきみ〔殿上の君〕 273㊦
 てんじやうびと〔殿上人〕 273㊦・275㊦

と

と〈副〉 参照一ともかくも・ともすれば
 とし〔時〕 201㊦ 参照一かたとしき・たそか
 れどしき・としどしき
 としどしき〔時時〕 62㊦・62㊦・81㊦・111㊦・
 147㊦
 とこ〔床〕 118㊦・193㊦
 ところ〔所〕 75㊦ 参照一ふたところ
 とし〔年〕 285㊦・286㊦・311㊦
 とし〔疾し〕
 とう〈用〉 16㊦
 とどむ〔止む〕
 とどめ〔未〕 161㊦
 との〔殿〕 180㊦ 参照一あぜちどの・あぜ
 ちのだいなごんどの・きやうのとの・だ
 いなごんどの・ちゆうなごんどの・との
 ばら・ももぞのどの・ももぞのどのち
 ゆうなごんどののちゆうじやうのきみ
 ・ゆどの
 とのばら〔殿原〕 22㊦
 と・ふ〔問ふ〕
 とは〈未〉 32㊦・38㊦・69㊦・79㊦・168㊦・
 178㊦・183㊦
 とひ〈用〉 38㊦
 とふ〈止〉 40㊦
 と・ふ〔訪ふ〕
 とふ〈体〉 211㊦
 と・ふ〔申ふ〕
 とひ〈用〉 232㊦
 とぶら・ふ〔訪ふ〕
 とぶらは〈未〉 80㊦ 参照一たづねとぶ
 らは

とぶらひく用 24㊦・25㊦・62㊦・73㊦・151㊦
 とま・る〔止まる・留まる〕
 とまらく未 133㊦
 とまりく用 153㊦
 とみのこうち〔富小路〕 参照—とみのこうちのきみたち
 とみのこうちのきみたち〔富小路の君たち〕 215㊦
 と・む〔止む〕
 とめく用 参照—とめる・ふせぎとめ
 とめいる→とめゐる
 とめ・ゐる〔止め居る〕
 とめゐく用 187㊦
 とも〔供〕 参照—おほんとも
 とも〔共〕 203㊦・274㊦
 どもく接尾 参照—おほんぞども・ことども・ものども
 ともかくも〔兎も角も〕く副 3㊦
 ともすればく副 99㊦
 ともに〔共に〕 203㊦・274㊦ 参照—もろともに
 とり〔鳥〕 54㊦
 とり〔取り〕 参照—ひとり
 とりいゝる〔取り入る〕
 とりいゝるく体 159㊦
 とりわきて〔取り分きて〕く副 318㊦
 とりわ・く〔取り分く〕
 とりわきく用 参照—とりわきて
 と・る〔取る〕
 とらく未 163㊦
 とりく用 参照—とりいゝる・とりわき

な

な〔名〕 44㊦・265㊦・276㊦
 な〔何〕 参照—なぞ・など

なく副 13㊦・77㊦・164㊦
 な〔無〕 参照—おぼつかな・おぼつかながり・おぼつかなさ・なみ
 ないしかみのぬし 162㊦
 なか〔中〕 25㊦・92㊦ 参照—なかのきみ・よなか・よのなか
 なが〔長〕 参照—ながめ
 ながす〔流す〕
 ながすく体 99㊦・166㊦
 なかのきみ〔中の君〕 参照—なかのきみせうしやう
 なかのきみせうしやう〔中の君少将〕 256㊦
 ながむ〔眺む〕
 ながめく用 73㊦・169㊦
 ながむるく体 143㊦
 ながめ〔長海藻〕 113*㊦・166*㊦
 ながめ〔眺め〕 80㊦・113*㊦・118*㊦・144*㊦・166*㊦・177㊦
 ながめ〔長雨〕 118*㊦・144*㊦
 ながる〔流る〕
 ながれく用 40㊦・90*㊦・195㊦・204㊦
 参照—ながれいで
 ながるれく已 244㊦
 ながれいづ〔流れ出づ〕
 ながれいでく用 92*㊦・95㊦
 なき〔泣き〕 参照—こひなき・わらはなき
 なきかなし・ぶ〔泣き悲しぶ〕
 なきかなしびく用 61㊦
 なきまど・ふ〔泣き惑ふ〕
 なきまどひく用 20㊦・23㊦・23㊦・26㊦
 なきを・り〔泣き居り〕
 なきをれく已 52㊦
 な・く〔泣く〕
 なかく未 68㊦・90*㊦・92*㊦・252㊦
 なきく用 18㊦・19㊦・24㊦・27㊦・50㊦・54㊦・71㊦・95㊦・124㊦・231㊦・238㊦

240^地・241^地・241^地・247^地・318^地 参照
 一なきかなしび・なきまどひ・なきをれ
 ないく用 159^地
 なくく止 21^地・65^歌 参照一なくなく
 なくく体 120^歌・254^歌
 な・く〔鳴く〕
 なかく未 194^歌
 なきく用 51^地・246^歌
 なくく体 63^歌・242^歌・244^歌・250^歌
 な・く〔投ぐ〕
 なげく用 186^地
 なぐさ・む〔慰む〕
 なぐさまく未 252^歌
 なぐさみく用 201^歌
 なぐさむく止 147^会
 なくなく〔泣く泣く〕く副 233^地・313^歌
 なげき〔嘆き〕 参照一おほんげき
 なげ・く〔嘆く〕
 なげきく用 249^地
 なごん〔納言〕 参照一せうなごん・だいな
 ごん・ちゆうなごん
 な・し〔無し〕
 なからく未 49^歌
 なくく用 3^地・6^地・113^歌・138^歌・186^地・
 187^会・263^地・286^会・318^地 参照一あい
 なく・いふかひなく・おぼつかなく・か
 ぎりなく・かひなく・たぐひなく・はか
 なく
 なかりく用 185^地・196^歌
 なしく止 2^地・88^会 参照一かひなし・ち
 ちなしご
 なきく体 38^会・118^歌・193^歌・235^歌・305
^歌
 なけれく已 209^歌 参照一おぼつかなけ
 れ・かひなけれ
 な・す〔為す〕

なしく用 54^歌
 なぞ〔何ぞ〕 56^歌
 なつ〔夏〕 291^地・293^歌
 な・づ〔無づ〕
 なでく用 198^歌 参照一かきなで
 なでしこ〔撫子〕 189^歌・198^歌
 などく副 14^会・17^会・73^会・151^会・240^会・
 248^会
 などか 73^会・151^会・240^会
 なに〔何〕 232^会・263^地・280^歌・283^会 参照
 一なにわぎ
 なにか〔何か〕 280^歌
 なにわぎ〔何業〕 312^地
 なほ〔猶・尚〕 13^歌・20^地・36^会・66^会・82^会・
 99^歌・106^会・107^歌・110^地・164^会・224^歌・
 265^歌 参照一なほなほ
 なほなほ〔猶猶・尚尚〕 125^会
 なみ〔波〕 59^歌・309^{*歌}・311^{*歌} 参照一い
 はなみ
 なみ〔涙〕 311^{*歌}
 なみ〔無み〕 118^{*歌}
 なみだ〔涙〕 15^地・93^地・95^会・97^歌・99^歌・
 161^会・207^歌・209^歌・244^歌・260^地・265
^歌・300^歌・309^{*歌}・313^歌 参照一なみ
 なら・ふ〔慣らふ・習ふ〕
 ならひく用 129^会
 なり〔成り〕く名 7^会
 なりい・づ〔成り出づ〕
 なりいでく用 261^会
 な・る〔成る〕
 ならく未 10^会・76^会・161^会・285^歌
 なりく用 21^会・27^地・27^地・29^会・45^会・
 106^会・147^会・166^歌・218^会・232^会・255
^地 参照一なりいで
 なるく止 30^会・78^歌・217^会
 なるく体 190^歌

なれ〈命〉 47㊦
 な・る〔馴る・慣る〕
 なれ〈未〉 311㊦
 なを→なほ

に

にうだう→にふだう
 にご・る〔濁る〕
 にごらく〈未〉 235㊦・237㊦
 にそだうのせうしやうぎみ〔「にふだうのせ
 うしやうぎみ」ノ誤カ〕 255㊦
 にはか・なり〔俄かなり〕
 にはかに〈用〉 22㊦
 にび〔鈍〕 参照一あをにび
 にふだう〔入道〕 参照一にふだうのきみ・
 にふだうのせうしやう
 にふだうのきみ〔入道の君〕 231㊦・239㊦・
 273㊦
 にふだうのせうしやう〔入道の少将〕 参照
 一にふだうのせうしやうぎみ
 にふだうのせうしやうぎみ〔入道の少将君〕
 (255㊦)
 によ〔女〕 参照一にようばう
 にようばう〔女房〕 23㊦
 にく〔似る〕
 にく〈未〉 47㊦
 にく〈用〉 254㊦

ぬ

ぬ〔寝〕
 ぬく〈用〉 118㊦・193㊦
 ぬる〈体〉 199㊦
 ぬ〔ぬる〕ノ誤 230㊦
 ぬぎ〔貫〕 参照一さしぬぎ
 ぬ・ぐ〔脱ぐ〕
 ぬぎく〈用〉 130㊦

ぬの〔布〕 312㊦
 ぬ・ふ〔縫ふ〕
 ぬひく〈用〉 311㊦ 参照一たちぬひ
 ぬへく〔已〕 313㊦
 ぬら・す〔濡らす〕
 ぬらしく〈用〉 257㊦
 ぬらすく〈体〉 144㊦
 ぬ・る〔濡る〕
 ぬれく〈用〉 93㊦・118㊦・130㊦・226㊦・295
 ㊦・309㊦・316㊦ 参照一ぬれまさり・ぬ
 れまさる・ぬれます
 ぬるく止 228㊦・(230㊦)・271㊦
 ぬるるく〈体〉 265㊦・267㊦
 ぬれまさ・る〔濡れ勝る〕
 ぬれまさりく〈用〉 131㊦
 ぬれまさるく〈体〉 300㊦
 ぬれま・す〔濡れ増す〕
 ぬれますく〈体〉 213㊦

ね

ね〔音〕 120㊦
 ね〔寝〕 参照一ひとりねし・ひるねし
 ねて〔「いで」ノ誤カ〕 147㊦
 ねぶた・し〔眠たし〕
 ねぶたからく〈未〉 153㊦
 ねり〔練り〕 参照一かいねり
 ねをぞな・く〔音をぞ泣く〕
 ねをぞなくく〈体〉 120㊦
 ねんぶつ〔念仏〕 参照一ねんぶつだう
 ねんぶつだう〔念仏堂〕 272㊦

の

の〔野〕 参照一のべ
 のこ・す〔残す〕
 のこさく〈未〉 260㊦
 のこしく〈用〉 163㊦

のたま・ふ〔宣ふ〕
 のたまはく未〕 21会
 のたまひく用〕 14地・16地・50地・135地・
 146会・260地・262地・306地
 のたまふく止〕 19地・43地・76会・147会・
 161会・241地
 のたまふく体〕 17会・17地・106地・239地
 のたまへく已〕 91地・218地・233地・240地
 のち〔後〕 2地・183会
 ののし・る〔罵る〕
 ののしりく用〕 22地
 ののしれく已〕 参照—うたひののしれ
 のべ〔野辺〕 298会
 のほりおは・す〔登り御座す〕
 のほりおはずく止〕 35会
 のぼ・る〔上る・登る〕
 のほりく用〕 14会・16地・25地・272地 参
 照—たちのほり・のほりおはず
 のほるく体〕 274会

は

は〔端〕 13会・269会・271会
 は〔葉〕 参照—くさば・ことば・ふたば・み
 っぱ
 ばう〔房〕 参照—にようばう
 はかし〔佩刀〕 参照—おほんはかし
 はかな・し〔果無・し〕
 はかなくく用〕 113会
 はかま〔袴〕 292地・297地・307地 参照—お
 ほんはかま
 はか・る〔量る〕
 はからく未〕 参照—おしはから
 は・く〔佩く〕〈動・四〕
 はきく用〕 95地・140会・175会・179会・239
 地・248地
 はじ・む〔始む〕

はじめく用〕 24地・25地 参照—はじめて
 はじめ〔初め〕 183会
 はじめて〔初めて〕 112地・121地・127地
 はし・る〔走る〕
 はしりく用〕 85会
 は・つ〔果つ〕
 はてく用〕 145会 参照—そむきはて
 はな〔花〕 189会・198地・268地・269会・271
 会・272地・272地 参照—うのはな・はな
 がめ
 はながめ〔花瓶〕 268地
 はな・る〔離る〕
 はなれく未〕 164会
 はなれく用〕 213会
 はなるく止〕 84会
 はは〔母〕 参照—ははき・ははぎみ
 ははき〔母君〕 248会 参照—ははぎみ
 ははぎみ〔母君〕 136地・240会・245地・249
 地
 は・ふ〔延ふ〕
 はへく用〕 参照—うちはへ
 はべり〔侍り〕〈動〉
 はべるく体〕 10会
 はべり〔侍り〕〈補助動〉
 はべらく未〕 36会・175会・219会・283会
 はべりく用〕 140会・144会・169会
 はべるく体〕 141会・147会・163会・169会・
 174会
 はべれく已〕 145会・174会・217会・286会
 はや・し〔早し〕
 はやうく用〕 151地
 はら〔腹〕 参照—おほんはら
 ばら〔原〕〈接尾〕 参照—とのばら
 はらから〔同胞〕 参照—おほんはらからの
 きみたち
 はらばら〔腹腹〕 2地

はるけ・し〔遙けし〕

はるけき〔体〕 201㊦

ひ

ひ〔火〕 150*㊦・196*㊦ 参照—ひとり

ひ〔日〕 参照—つきひ

ひえ〔比叡〕 16㊦・244㊦

ひこ〔参〕 参照—やまびこ

ひさ・し〔久し〕

ひさしく〔用〕 240㊦・280㊦

ひさしく〔止〕 166㊦

ひた〔直〕 参照—ひたたれ

ひたたれ〔直垂〕 参照—おほんひたたれ

ひたぶる・なり〔直ぶるなり〕

ひたぶるに〔用〕 204㊦

ひ・つ〔漬つ〕

ひち〔用〕 80㊦・237㊦

ひつ〔止〕 269㊦

ひつれ〔已〕 230㊦

ひと〔人〕 36㊦・38㊦・42㊦・87㊦・90㊦・151

㊦・152㊦・159㊦・163㊦・163㊦・178㊦・

180㊦・184㊦・193㊦・211㊦・226㊦・239

㊦・248㊦・263㊦・266㊦・301㊦ 参照—お

ほんせうとたち・ことひと・てんじやう

びと・ひとかず・ひとごと・ひとびと・や

まびと・をみなびと

ひと〔一〕 参照—ひとかさね・ひとくだり・

ひとたび・ひとつ

ひとかさね〔一重〕 292㊦・296㊦・297㊦・

307㊦・307㊦・312㊦

ひとかず〔人数〕 283㊦

ひとくだり〔一領〕 121㊦

ひとごと〔人毎〕 50㊦

ひとたび〔一度〕 29㊦

ひとつ〔一つ〕 149㊦

ひとびと〔人人〕 95㊦・98㊦

ひとり〔火取り〕 196*㊦・196*㊦

ひとり〔一人・独り〕 143㊦・196*㊦・196*㊦

・301㊦ 参照—ひとりね

ひとりね〔独り寝〕 参照—ひとりねし

ひとりね・す〔独り寝す〕

ひとりねしく〔用〕 153㊦

ひと系 191㊦

ひな〔雛〕 参照—ひなづる

ひなづる〔雛鶴〕 250㊦

ひめ〔姫〕 参照—ひめぎみ・ひめのきみ

ひめぎみ〔姫君〕 96㊦・100㊦・104㊦・106㊦

・110㊦・135㊦・151㊦・186㊦・240㊦・288

㊦ 参照—おほひめぎみ・ももぞのひ

めぎみ

ひめのきみ〔姫の君〕 288㊦

ひやう系〔兵衛〕 参照—ひやう系のすけ

ひやう系のすけ〔兵衛佐〕 参照—ひやう系の

のすけのきみ

ひやう系のすけのきみ〔兵衛佐の君〕 255㊦

ひる〔昼〕 参照—ひるね

ひる〔干る・乾る〕

ひく〔未〕 316㊦

ひるね〔昼寝〕 参照—ひるねし

ひるね・す〔昼寝す〕

ひるねしく〔用〕 174㊦

ふ

ふ〔経〕

へく〔未〕 107㊦・285㊦

へく〔用〕 56㊦・157㊦

ふる〔体〕 146㊦ 参照—おはしふる

ふれく〔已〕 138㊦・286㊦

ふく〔接尾〕

はく〔未〕 参照—かたらは

ひく〔用〕 参照—かたらひ・ならひ

へく〔已〕 参照—すまへ

ぶく接尾)

びく用 参照一なきかなしび

ふか・し〔深し〕

ふかからく未 219会

ふかかく用 97歌・163会・217会

ふかきく体 211歌・220歌・222歌

ふし〔節〕 参照一をりふし

ふし〔伏〕 参照一やまぶし

ふじ〔富士〕 56歌

ふ・す〔臥す〕

ふすく体 参照一うちふす

ふすま〔衾〕 301地・303歌・305*歌

ふせぎと・む〔防ぎ止む〕

ふせぎとめく用 295歌

ふせ・ぐ〔防ぐ〕

ふせがく未 293歌

ふせぎく用 参照一ふせぎとめ

ふた〔二〕 参照一ふたところ・ふたば

ふたところ〔二所〕 41地

ふたば〔二葉〕 189歌

ふち〔淵〕 204歌

ふね〔舟〕 166歌

ふみ〔文〕 参照一おほんふみ

ふもと〔麓〕 11歌・30会・90歌・203歌

ふ・る〔降る〕

ふりく用 206地・211*歌

ふ・る〔旧る〕

ふりく用 211*歌

ふるき〔黒貂〕 292地

へ

へ〔辺〕 参照一のべ・やまべ

ほ

ほうし→ほふし

ほうにふ〔奉入〕 参照一ほうにふし

ほうにふ・す〔奉入す〕

ほうにふしく用 291歌

ほ・し〔欲し〕

ほしきく体 (「まほしき」ノ誤カ) 81会

ほそ・し〔細し〕

ほそくく用 参照一ころほそく

ほそきく体 参照一ころほそき

ほだ・す〔絆す〕

はださく未 195歌

ほど〔程〕 1地・138歌・144会・149歌・157地・

166歌・174地・238地

ほととぎす〔時鳥〕 63歌・65歌・68歌・71歌・

194歌

ほのか・なり〔仄かなり〕

ほのかなるく体 180地

ほのほのと〔仄仄と〕 94歌

ほふし〔法師〕 7会・9会・9会・100会

ほふしかへる〔法師かへる〕 9会

ほりえ〔堀江〕 97歌

ま

ま〔間〕 305*歌 参照一うつつま・こま・つ

かま・まちかかり

ま〔真〕 参照一まこも

まいらす→まゐらす

まいる→まゐる

まう・す〔申す〕

まうさく未 168会

まうしく用 14地

まか・す〔任す〕

まかせく未 280歌

まがまが・し〔禍禍し〕

まがまがしくく用 76会

まか・る〔罷る〕

まかるく止 15会

まかるく体 7会

まくら〔枕〕 参照—まくらがみ
 まくらがみ〔枕上〕 95㊦・193*㊦
 まこと〔真・実・誠〕 9㊦・76㊦・114㊦・284㊦
 参照—まことに・まことや
 まことに〔真に・実に・誠に〕 8㊦
 まことや〔実や〕〈感〉 38㊦・70㊦・130㊦
 まこも〔真菰〕 参照—まこもかる
 まこもかる〔真菰かる〕〈枕〉 203㊦
 まさり〔勝り〕 参照—でしまさり
 まさる〔優る・勝る〕
 まさりく用) 65㊦ 参照—おひまさり・
 ぬれまさり
 まさるく体) 126㊦ 参照—ぬれまさる
 まさる〔増る〕
 まさりく用) 156㊦・169㊦・207㊦
 まさるく止) 209㊦
 まして〔況して〕 145㊦・164㊦
 ます〔増す〕
 ますく体) 参照—しげります・ぬれます
 ますく補助・四)
 まさく未) 参照—おはしまさ
 ましく用) 参照—おはしまし
 ますく止) 参照—おはします・おぼしお
 はします
 ますく体) 参照—おはします
 ませく已) 参照—おはしませ
 また〔又〕 37㊦・66㊦・84㊦・100㊦・112㊦・
 157㊦・172㊦・256㊦・277㊦・281㊦
 まだ〔未〕 3㊦・83㊦・316㊦
 まちか・し〔間近し〕
 まちかかりく用) 202㊦
 まづ〔先づ〕 283㊦
 まづ〔詣づ〕
 までく用) 14㊦・215㊦
 まど・ふ〔惑ふ〕
 まどはく未) 173㊦

まどひく用) 参照—なきまどひ
 まどふく体) 85㊦
 まどろ・む〔微睡む〕
 まどろめく已) 参照—うちまどろめ
 まま〔儘〕 6㊦・17㊦・146㊦
 ままに〔儘に〕 6㊦・17㊦・146㊦
 まめ〔忠実・真実〕 参照—まめやか
 まめやか〔忠実やか〕 参照—まめやかに
 まめやか・なり〔忠実やかなり〕
 まめやかにく用) 153㊦
 まろ〔麿〕〈代〉 152㊦
 まるら・す〔参らす〕〈動〉
 まるらせく用) 111㊦
 まるら・す〔参らす〕〈補助動〉
 まるらせく用) 42㊦
 まる・る〔参る〕
 まるらく未) 24㊦・80㊦・178㊦
 まるりく用) 42㊦・174㊦・255㊦ 参照—
 もてまるり

み

み〔身〕 52㊦・54㊦・87*㊦・97*㊦・99㊦・109
 ㊦・128㊦・128㊦・149㊦・170㊦・186㊦・
 191㊦・193㊦・228㊦・280㊦・316㊦ 参照
 —うきみ・おほんみ
 み〔水〕 97*㊦
 み〔見〕 78*㊦ 参照—かたみ
 み〔深〕 参照—みやま
 み〔三〕 参照—みつ・みつば
 み〔御〕〈接頭〕 参照—おほん
 みく接尾) 参照—かたみ・なみ
 みかさ〔三笠〕 参照—みかさのきみ・みか
 さのやま・みかさやま
 みかさのきみ〔三笠の君〕 259㊦
 みかさのやま〔三笠の山〕 257㊦・265㊦
 みかさやま〔三笠山〕 267㊦

み・す〔見す〕
 みせく用〕 235㊦
 みだり〔乱り〕 参照—みだりごち
 みだりごち〔乱り心地〕 169㊦
 みだる〔乱る〕
 みだるく体〕 191㊦
 みち〔道〕 290㊦
 みつ〔三つ〕 112㊦ 参照—みつば
 みづ〔水〕 40㊦・195㊦・207㊦・209㊦・222㊦
 ・235㊦・237㊦・257㊦ 参照—さはみづ
 ・み・みづかせ・やまがはみづ・やまみづ
 みづかせ〔水風〕 164㊦
 みづかせのいもひ〔水風の齋ひ〕 164㊦
 みづから〔自ら〕〈副〉 168㊦
 みつのは 195㊦
 みつば〔三つ葉〕 189㊦
 みな〔皆〕 2㊦・25㊦・272㊦・272㊦
 みみなしやま〔耳無山〕 158㊦
 みや〔宮〕 36㊦・180㊦ 参照—あいみや・き
 さいみや・みやのごんのすけ
 みやこ〔都〕 201㊦・220㊦・269㊦・285㊦・
 289㊦・298㊦
 みやのごんのすけ〔宮権亮〕 212㊦
 みやま〔深山〕 52㊦・87*㊦・203㊦・274㊦
 み・ゆ〔見ゆ〕
 みえく未〕 146㊦・178㊦・184㊦・198㊦・
 200㊦・240㊦
 みえく用〕 57㊦・81㊦・140㊦・147㊦・200
 ㊦・309㊦
 みゆく止〕 199㊦
 みゆるく体〕 113㊦
 みえよく命〕 246㊦
 みる〔海松〕 参照—みるめ
 みる〔見る〕
 みく未〕 9㊦・38㊦・90㊦・100㊦・159㊦・
 204㊦・237㊦

みく用〕 4㊦・5㊦・42㊦・44㊦・46㊦・81㊦・
 95㊦・100㊦・100㊦・101㊦・120㊦・152㊦
 ・175㊦・179㊦・199㊦・239㊦・241㊦・248
 ㊦・255㊦・272㊦・282㊦・315㊦・317㊦
 みるく止〕 36㊦
 みるく体〕 250㊦・254㊦・259㊦
 みれく巳〕 94㊦・103㊦・140㊦・242㊦・271
 ㊦
 みよく命〕 101㊦・116㊦ 参照—くらべみ
 よ
 みるめ〔海松布〕 78㊦・109㊦

む

むかし〔昔〕 129㊦・140㊦・152㊦・181㊦・
 230㊦
 むくい〔報い〕 153㊦
 むくひ→むくい
 むす・ぶ〔結ぶ〕
 むすべく命〕 195㊦
 むつまし〔睦まし〕
 むつましきく体〕 4㊦
 むめすちく名〕 112㊦
 むろ〔室〕 16㊦

め

め〔目〕 198㊦・200㊦ 参照—うきめ
 め〔雨〕 参照—ながめ
 め〔海布〕 112㊦・115㊦ 参照—うきめ・な
 がめ・みるめ
 めぎみ〔女君〕 参照—をむなぎみ
 めくく接尾〕
 めかく未〕 参照—おほめか
 めいく用〕 参照—おほめい
 め・す〔召す〕〈動〉
 めしく用〕 16㊦
 め・す〔召す〕〈補助動〉

めさく未) 参照一きこしめさ
 めしく用) 参照一きこしめし
 めすく止) 参照一おぼしめす
 めせく命) 参照一おぼしめせ
 めのと〔乳母〕 参照一おほんめのと

も

もえいづ〔燃え出づ〕
 もえいでく用) 196㊤
 もそのとの (「ももぞのどの」ノ誤カ) 66
 ㊤
 も・つ〔持つ〕
 もく用) 参照一もてまゐり
 もて〔持て〕く連語) 102㊤
 もてく接頭) 参照一もてわづらひ
 もてまゐる〔持て参る〕
 もてまゐりく用) 102㊤
 もてわづらふ〔もて煩ふ〕
 もてわづらひく用) 283㊤
 もと〔許〕 248㊤ 参照一おほむもと・おほ
 んもと
 もと〔元・固〕 130㊤ 参照一もとより
 もとどり〔髻〕 参照一おほんもとどり
 もと・む〔求む〕
 もとむく止) 49㊤
 もとより〔元より・固より〕く副) 1㊤・5㊤
 もの〔物・者〕 4㊤・15㊤・23㊤・24㊤・26㊤・
 56㊤・61㊤・80㊤・109㊤・164㊤・170㊤・
 191㊤・230㊤・274㊤ 参照一きもの・さ
 うじもの・たきもの・もののおもは・もの
 おもひ・ものおもへ・ものきこえ・もの
 し・ものしき・ものすれ・ものども・もの
 のあはれ・わたもの
 ものく接頭) 参照一ものさわがしく
 ものおもひ〔物思ひ〕 59㊤・138㊤・145㊤・
 145㊤

ものおもふ〔物思ふ〕
 ものおもはく未) 152㊤
 ものおもへく已) 97㊤
 ものかはく連語) 109㊤
 ものきこ・ゆ〔物聞こゆ〕
 ものきこえく未) 14㊤
 ものさわがし〔もの騒がし〕
 ものさわがしく用) 72㊤
 ものし〔物し〕
 ものしきく体) 2㊤
 ものす〔物す〕
 ものしく用) 301㊤
 ものすれく已) 163㊤
 ものども〔物ども〕 128㊤・129㊤
 もののあはれ〔物のあはれ〕く名) 71㊤
 も・ふ〔思ふ〕
 もへく已) 207㊤
 もへ〔思へ〕 (「おもへ」ノ誤カ) 285㊤
 ももその〔桃園〕 104㊤ 参照一ももぞのど
 の・ももぞののおほひめぎみ・ももぞの
 のきたのかた・ももぞののちゆうなごん
 のちゆうなごんのみき・ももぞの
 のちゆうなごんのみき・ももぞ
 ののひめぎみ
 ももぞのどの〔桃園殿〕 (66㊤)
 ももぞののおほひめぎみ〔桃園の大姫君〕
 137㊤
 ももぞのきたのかた〔桃園の北の方〕 281
 ㊤
 ももぞののちゆうなごんのみき〔桃園の
 権中納言殿の中
 将君〕 42㊤
 ももぞののちゆうなごんのみき〔桃園の中
 納言の君〕 268㊤
 ももぞののひめぎみ〔桃園の姫君〕 93㊤
 も・ゆ〔燃ゆ〕

もえく用> 参照—もえいで
 も・る〔漏る〕
 もらく未> 267㊦
 もろ〔諸〕 参照—もろごゑ・もろともに
 もろごえ〔諸声〕 68㊦
 もろとも〔諸共〕 参照—もろともに
 もろともに〔諸共に〕 198㊦

や

やう〔様〕 34㊦・88㊦・184㊦・314㊦
 やか〔接尾〕 参照—まめやかに
 やがて〔副〕 238㊦
 やく〔焼く〕
 やくく体> 109㊦
 やど〔宿〕 143㊦・146㊦・181㊦・192㊦
 やま〔山〕 7㊦・11㊦・13㊦・25㊦・30㊦・35㊦
 ・66㊦・73㊦・75㊦・81㊦・102㊦・107㊦・
 114㊦・121㊦・121㊦・127㊦・133*㊦・151
 ㊦・153㊦・182㊦・186㊦・197㊦・201㊦・
 216㊦・219㊦・220㊦・224㊦・241㊦・242
 ㊦・257㊦・268㊦・269㊦・271㊦・276*㊦・
 282㊦・283㊦・285㊦・289㊦・291㊦・293
 ㊦ 参照—おくやま・かがみのやま・か
 がみやま・かめやま・しでのやま・そま
 やま・みかさのやま・みかさやま・みみ
 なしやま・みやま・やまかぜ・やまがは・
 やまがはみづ・やますげ・やますみ・や
 まち・やまのきみ・やまのゑ・やまびこ・
 やまびと・やまぶきいろ・やまぶし・や
 まべ・やまみづ・やまやま
 やまかぜ〔山風〕 295㊦
 やまがは〔山川〕 194㊦・222㊦ 参照—やま
 がはみづ
 やまがはみづ〔山川水〕 92㊦
 やますげ〔山菅〕 314㊦
 やますみ〔山住み〕 152㊦

やまち〔山路〕 54㊦・85㊦・211㊦・226㊦
 やまと〔大和〕 158㊦
 やまのきみ〔山の君〕 57㊦・110㊦・110㊦・
 256㊦
 やまのは〔山の端〕 13㊦・269㊦・271㊦
 やまのゑ〔山の井〕 90㊦・257㊦
 やまびこ〔山彦〕 155㊦・158㊦・182㊦
 やまびと〔山人〕 181㊦
 やまぶき〔山吹〕 参照—やまぶきいろ
 やまぶきいろ〔山吹色〕 296㊦
 やまぶし〔山伏〕 128㊦・305㊦
 やまべ〔山辺〕 222㊦
 やまみづ〔山水〕 230㊦ 参照—そまやまみ
 づ
 やまやま〔山山〕 217㊦
 やむ〔止む〕
 やまく未> 参照—たちやま
 やむく体> 138㊦・209㊦ 参照—おぼしや
 む
 やよひ〔三月〕 51㊦
 やりがた・し〔やり難し〕
 やりがたきく体> 参照—せきやりがたき
 やる〔遣る〕
 やりく用> 参照—せきやりがたき
 やるく止> 参照—おもひやる
 やるく体> 参照—おもひやる
 やれく命> 参照—おぼしやれ
 ゆ
 ゆ〔湯〕 参照—おほんゆどの・ゆかたびら
 ゆか・し〔床し〕
 ゆかしく用> 116㊦
 ゆかたびら〔湯帷子〕 314㊦
 ゆづ・る〔譲る〕
 ゆづりく用> 278㊦
 ゆどの〔湯殿〕 参照—おほんゆどの

- ゆふべ〔夕〕 参照—あしたゆふべ 76㊦・81㊦・82㊦・106㊦・107㊦・161㊦・
 ゆへ→ゆゑ 162㊦・175㊦・216㊦・281㊦・283㊦・313
 ゆめ〔夢〕 57㊦・67㊦・199㊦ 参照—おほん
 ゆめ ㊦
 ゆめゆめ〔努努〕〈副〉 76㊦
 ゆゆ・し
 ゆゆしけれ〔已〕 110㊦
 ゆゑ〔故〕 113㊦・244㊦
- よ
- よ〔夜〕 199㊦・138*㊦・203*㊦ 参照—よう
 さりつかた・よさり・よなか
 よ〔世〕 35㊦・52㊦・56㊦・74㊦・78㊦・85㊦・
 138*㊦・187㊦・192㊦・192㊦・194㊦・195
 ㊦・207*㊦・209㊦・213*㊦・234㊦ 参照
 一うきよ・よのなか
 よ〔「らむ」ノ誤カ〕 147㊦
 よ〔四〕 参照—よつ
 ようさりつかた〔夜さりつ方〕〈名〕 180㊦
 よかは〔横川〕 30㊦・32*㊦・34*㊦・36㊦・
 40*㊦・204*㊦・207*㊦・209㊦・213*㊦・
 231㊦・235㊦・237㊦・276㊦・278㊦
 よくよく〔副〕 135㊦
 よさり〔夜さり〕 8㊦
 よし〔由〕 参照—よしづい
 よし〔良し〕
 よく〔用〕 136㊦ 参照—よくよく
 よかり〔用〕 87㊦
 よしづ・く〔由付く〕
 よしづい〔用〕 156㊦
 よそ〔余所〕 参照—よそよそ
 よそよそ〔余所余所〕 132㊦
 よつ〔四つ〕 268㊦
 よど〔流〕 203*㊦
 よなか〔夜中〕 25㊦
 よのなか〔世の中〕 4㊦・63㊦・73㊦・75㊦・
- 76㊦・81㊦・82㊦・106㊦・107㊦・161㊦・
 162㊦・175㊦・216㊦・281㊦・283㊦・313
 ㊦
 よはひ〔齡〕 278㊦
 よはる→よはひ
 よひ〔宵〕 303㊦ 参照—ようさりつかた
 よ・ぶ〔呼ぶ〕
 よべく〔已〕 158㊦
 よもぎ〔蓬〕 146㊦
 よよとく〔副〕 241㊦
 よる〔夜〕 303㊦・305㊦
 よる〔寄る〕
 よりく用〕 参照—たちより
 よろこび〔喜び〕 255㊦・261㊦
 よろこ・ぶ〔喜ぶ〕
 よろこびく用〕 80㊦
 よろづ〔万〕 6㊦
- ら
- らく接尾〕 参照—けうらなる
 らう〔郎〕〈接尾〕 参照—しちらうぎみ・し
 ちらうぎみ・ろくらうぎみ
- れ
- れい〔例〕 7㊦・8㊦・169㊦
 れいの〔例の〕 7㊦・8㊦
- ろ
- ろく〔六〕 参照—ろくらう
 ろくらう〔六郎〕 参照—ろくらうぎみ
 ろくらうぎみ〔六郎君〕 215㊦・219㊦・219
 ㊦
- わ
- わ〔吾・我〕 13㊦・52㊦・54㊦・87㊦・116㊦・
 149㊦・203㊦・220㊦・235㊦・244㊦・271

歌・280歌・311歌・317地
 わいて〔別て〕〈副〉 130会
 わか〔若〕 参照一わかき
 わが〔我が〕 13歌・52歌・54歌・87歌・116歌・
 149歌・203歌・220歌・235歌・244歌・271
 歌・280歌・311歌・317地
 わかき〔若木〕 139歌
 わか・し〔若し〕
 わかきく体 (139歌)・163会
 わく〔分く・別く〕〈動・四〉
 わきく用 参照一とりわき
 わいく用 参照一わいて
 わく〔分く・別く〕〈動・下二〉
 わけく用 211歌 参照一わけくる
 わけく〔分け来〕
 わけくるく体 226歌
 わざ〔業〕 20会 参照一なにわざ
 わす・る〔忘る〕
 わすれく未 13歌・202歌
 わすれく用 123会・130会・173歌
 わするるく体 139歌 参照一おもひわす
 るる
 わすれ〔忘れ〕〈名〉 290*会 参照一わすれ
 ぐさ
 わすれぐさ〔忘れ草〕 290*会
 わた〔綿〕 参照一わたもの
 わたもの〔綿物〕 291地
 わた・る〔渡る〕
 わたりく用 36会・73会・311歌
 わづら・ふ〔煩ふ〕
 わづらひく用 参照一もてわづらひ
 わ・ぶ〔佯ぶ〕
 わびく用 132歌
 わらは〔童〕 参照一わらはなき
 わらはなき〔童泣き〕 252歌
 わら・ふ〔笑ふ〕

わらひく用 9地
 わり〔破〕 参照一わりご
 わりご〔破子〕 206地・215地
 われ〔我〕 10会・59歌・63歌・65歌・88会・110
 会・113歌・170*歌・186地・189歌・228歌・
 242歌・249会・252歌・254歌・306地・307
 地・312地
 われから〔割れ殻〕 170*歌

ゐ

ゐ〔井〕 257歌 参照一やまのゐ
 ゐ〔居〕 参照一くもる
 ゐる〔居る〕
 ゐく用 参照一とめる

ゑ

ゑ〔絵〕 140会
 ゑもん〔右衛門〕 参照一ゑもんのすけ
 ゑもんのすけ〔右衛門佐〕 88地・172地・174
 地・210地
 ゑり〔彫り〕 参照一ゑりくぐつ
 ゑりくぐつ〔彫り傀儡〕 179会

を

を〔緒〕 参照一たまのを
 をか・し
 をかしきく体 111地
 をきそふ→おきそふ
 をく→おく
 をくる→おくる
 をこたる→おこたる
 をこなひ→おこなひ
 をこなふ→おこなふ
 をさな・し〔幼し〕
 をさなきく体 281会
 をとこ〔男〕 89会・(184地) 参照一をとこ

ぎみ
 をとこぎみ〔男君〕 104㊤
 をとす→おとす
 をとづる→おとづる
 をとどのきみ→おとどのきみ
 をのれ→おのれ
 をひいづ→おひいづ
 をふ→おふ
 をみな〔女〕 参照—をみなびと
 をみなびと〔女人〕 306㊤
 をむな〔女〕 74㊤ 参照—をむなぎみ
 をむなぎみ〔女君〕 3㊤・7㊤・9㊤・27㊤・29
 ㊤・33㊤

をり〔折り〕〈名〉 57㊤・75㊤・76㊤・200㊤
 参照—をりふしごと
 を・り〔居り〕
 をり〈用〉 181㊤
 をれ〈已〉 参照—なきをれ
 をりふし〔折り節〕 参照—をりふしごと
 をりふしごと〔折り節毎〕 50㊤
 を・る〔折る〕
 をり〈用〉 271㊤
 をれ〈已〉 269㊤
 ををちぎみ→おほちぎみ
 をんな→をむな
 をんなぎみ→をむなぎみ